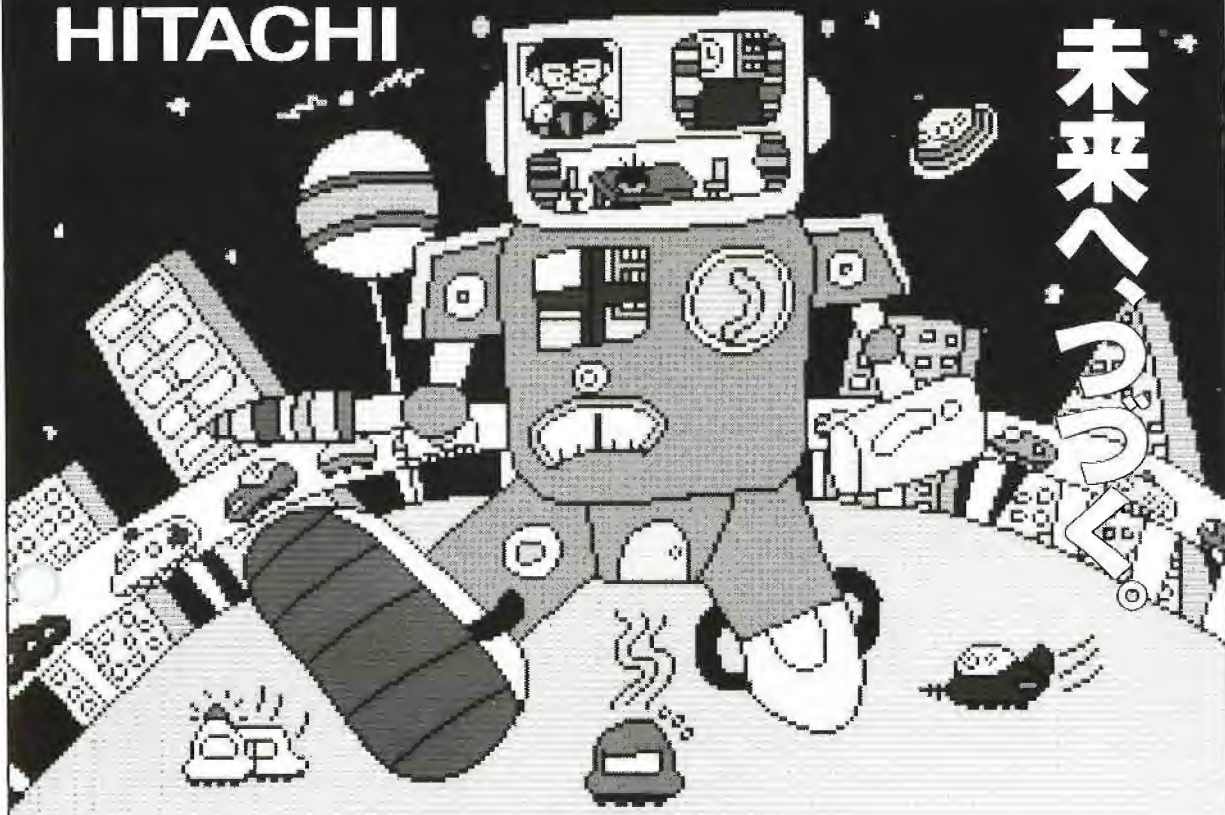


HITACHI

未来へ、つづく!



人がいて、街があって、豊かな社会があり、快適な生活がある。

そんな私たちの暮らしも、そう、調和をめざす技術の力で支えられているんですね。

上の絵は、小学6年生のCG(コンピュータ・グラフィック)アーティスト、

瀧本大介くんが描いてくれた「ロボット・ハウス」。

おうち全体がロボットになっていて、どこにでも行けるんですって。

次の、次の世紀くらいかな。こんなロボットが大活躍する日だって、来るかも知れません。

夢を見る力。夢を叶える力。未来へ、つづく。日立です。

ロボット・ハウスのお通りだい。

人と技術の理想をめざす

Interface

日本男子ナショナルチーム

第1回極東トーナメント大会

優勝

去る9月5日から12日の間、中国上海市において極東6ヶ国14チームが参加して開催された第一回極東男女トーナメント大会に参加した日本男子ナショナルチームは7チームによる男子の部に於いて6勝0敗で優勝を果たした。

参加各国はそれぞれナショナルチームを送り込み（韓国は現在ナショナルチーム未編成のため前、元ナショナル選手4名を含む全成均館大学）熾烈な戦いが展開されたが日本チームは新チーム結成後3回目の国際試合という経験不足を克服、冷静な試合運びで初の栄冠を手中にした。

女子は残念ながら4位にとどまった、男女チームの今後の一層の活躍に期待したい。

〔優勝チームメンバー〕

監督	蒲生	晴明
コーチ	田口	隆
	関	健三
G . K	橋本	行弘
	林	康一
	河野	裕光
C . P	魚住	和彦
	富本	栄次
	梅基	幸一
	末岡	政広
	田中	茂
	平松	茂雄
	小沢	勝利
	渡辺	浩
	藤井	孝志
	源内	利之
	中山	剛

（詳細 次号）

男子 女子
下松工が栄冠を獲得
名短付

1
回
戰

下松工 18	香川中央 11	桃山学院 33	浦和学院 16	熊本市商 (熊本) 33	北陸 21	愛知 (愛知) 20	拓大 (東京) 22	コザ (沖縄) 18	岐阜西工 (岐阜) 20	桂 34	市川 12	下松工 (山口) 16
8 10 4 3	3 8 2 8	13 20 7 9	8 8 6 6	18 15 8 10	10 11 7 5	9 11 11 6	13 9 7 8	8 10 10 5	7 13 11 4	17 17 11 9	7 5 3 4	10 6 7 4
7 横滨商工	10 大分電波	16 富岡	12 境港工	18 那賀	12 湯沢 (秋田)	17 修道	15 鹿兒島工	15 国学院栃木	15 都城工	20 土佐 (高知)	7 久工大附 (福岡)	11 青森商

2回戦

国学院 栃木	鹿兒島 工大	鹿兒島 大	修道 大	北陸 大	那賀 大	(和歌山)
33	20	16	29	19		
16 17	9 11	8 8	13 16	10 9	8 9	
8 4	8 8	6 3	11 9	8 9		
12 江	14 池	10 学	20 日	17 総		
津	田	法石川	川	社	(岡山)	
(島根)	(徳島)	(福島)	(山梨)			

3回戦

8 10 4 3	3 8 2 8	13 20 7 9	8 8 6 6	18 15 8 10	10 11 7 5	9 11 11 6	13 9 7 8	8 10 10 5	7 13 11 4	17 17 11 9	7 5 3 4	10 6 7 4
7 横浜商工	10 大分電波	16 富岡	12 境港工	18 那賀	12 湯沢 (秋田)	17 修道	15 鹿児島工	15 国学院栃木	15 都城工	20 土佐 (高知)	7 久工大附 (福岡)	11 青森商

準々決勝

熊本市商 24	拓大 19	コザ 18	市川 16
12 12 7 7	10 9 9 7	9 9 7 6	6 10 8 3
14北	16愛	13岐阜西工	11柱
陸	知		

桃山学院 23

$$\begin{array}{r} 13 \\ 9 \end{array} \quad \begin{array}{r} 10 \\ 9 \end{array}$$

18 浦和学院

〔戦評〕前半、桃山学院は中野のミドルシュートなどで得点を重ねる一方、浦和学院もポスト攻撃やカットインプレーなどで加点する。中盤までは桃山学院のペースでゲームが進んだが、14分過ぎ、桃山学院の退場の間に浦和学院が3連続得点で同点に追いつく。

後半に入り、桃山学院のディフェンスが徐々に良くなり、相手のポスト攻撃を封じると同時に、速攻に結びつけてリードを広げていった。浦和もGK諸橋の好守など、で粘りを見せたが及ばなかった。

〔浦和〕	得
諸中須大佐小北奥雑紅星金	001541200212
	橋野藤邑藤山川村賀林野子
	18

G K
F P
〔審・〕
小浜
等
原田

得〔桃山〕
0元辻大中文河藤河西尾小
0辻大中文河藤河西尾小
0辻大中文河藤河西尾小
8辻大中文河藤河西尾小
2辻大中文河藤河西尾小
2辻大中文河藤河西尾小
5辻大中文河藤河西尾小
1辻大中文河藤河西尾小
1辻大中文河藤河西尾小
2辻大中文河藤河西尾小
0辻大中文河藤河西尾小
2辻大中文河藤河西尾小

23

下松工17

$$\begin{array}{r} 3086 \\ 1177 \end{array}$$

16 香川中央

〔戦評〕立ち上がりから両チームとも固が見られ、パスミス、シュートミスが多く、なかなか点に結びつかなかった。そういう接戦のなかで香川は20分過ぎよりリズムにのり、所の3連続得点で7-6と1ポイントして前半を折り返した。

[illegible]

G K
F P
審
渡石
辺原
口

得〔下松〕
0 坂田
0 亀山
5 保科
5 田村
0 仲子
3 原田
0 石崎
0 九^十九
1 佐藤
0 中村
0 渡辺
3 岩本

市川 23
〔戦評〕序盤から両子—ムとも早

いパス回しと足を使った攻撃で激しい点の取り合いとなった。市川はキャプテン福田がPTや鋭いミドルシュートで得点するのに対してコザは名嘉山のサイドシュートやカットインプレーで応酬する。前半終了間際に市川がコザのミスで次々と得点に結びつけ、4点リードで前半を終えた。

後半コザは、動きの良い市川のディフェンスに苦しみ、市川の速攻で徐々にリードを広げられていく。中盤から終盤にかけては一進一退の攻防が続き、市川がリードを守り切って勝利を収めた。

得0 0 1 0 2 0 3 0 2 5 3 2
ザ堂嶺根江村名里堂陽山袋屋
コ名宗友嘉
〔謝長仲桑徳喜宮松嘉名島照〕

G K F P 〔審・黒・木〕

〔市川〕 田谷野坂田井本沼月本
得0 百 福西猪黒浜今松小香湯
8 6 1 2 2 0 0 0 0 0 4
23

熊本市商 22
3 1 6 12
1 1 7 11
2 2 21 拓大

〔戦評〕拓大は開始早々に熊本のポイントゲッター森山にマンツーマンをつける作戦に出るが、熊本は米満を中心に早いボール回しからミドル、ポストなどで点を重ねていく。一方、拓大も佐々木の豪快なロングにポストやサイドを織

りませ1点差で折り返す。後半に入ると遂に10分、永田、佐々木のロングで逆転に成功。その後は一進一退の攻防が続いたが、残り34秒、PTで熊本が追いついた。延長に入っても両チームとも交互に1点ずつ取り合い、同点のまま延長後半に入る。終了34秒前に熊本の左サイド・村上がゲット逃げ切った。

得0 0 0 9 1 3 6 1 1 0 0 0
大田口落木野原田森谷山田山
〔拓〕 須樋水佐小相永高荒横森西

G K F P 〔審・奥・山〕

〔本〕 村永川井川上満田山田原
得0 0 0 1 0 2 4 4 0 9 2 0
〔中〕 富森新森村米原上森池北
22

下松工 16
9 1 7
7 1 7 14 桃山学院

〔戦評〕立ち上がりから速いテンポで攻める両チーム。先制点は岩本のロングが炸裂した下松。その後も好調な岩本のロングでリードする下松に対し、桃山学院もエース中野のロングで対抗する。しかし、速攻でのパスミスが目立つ桃山が14分過ぎからまたたく間に田村の絶妙なサイドシュートが決まる下松が2点リードで前半を終える。後半は1点をめぐり激しい死闘をくり広げ、下松が保科、田村のシュートで加点すれば、桃山もエース中野と小藪のシュートで追いかける。しかし、肝心のところでパスミスをして、チャンスをつぶした桃山があと一歩及ばなかった。

得0 0 0 7 0 1 0 1 0 1 4 0
〔桃山〕 村田熊野野平村谷合村藪上
〔元〕 辻大中大文河藤河西小井
14

G K F P 〔審・岡・本〕

〔松〕 田山科村子田橋九本藤部本
得0 0 4 7 0 0 0 0 0 0 0 5
〔下〕 坂亀保田仲原石九山佐渡岩
16

市川 21
14 11 19 熊本市商

〔戦評〕熊本市商のスローオフ直後から米満と森山を厳しくマークする市川だが、早いパス回しでマークをずらされては米満にロング、ステップとしてやられ、試合の主導権を奪われる。しかしながら市川も福田、猪野の豪快なロングシュートで追いつき1点差で前半を終了。

後半は逆にマークにあった市川・福田の猛打爆発で白熱した好ゲームとなった。中盤、市川に退場者が2名出る間に3点差をつけた熊本市商がそのままいくかと思われたが、ここから盛り返した市川がエース福田の活躍で5点を連取逆転して決勝進出を果たした。

得0 0 1 0 1 0 1 0 2 2 4 0
〔本〕 村永井川上満田山田山田原
〔中〕 富森新森村米原上森池北
19

G K F P 〔審・小笠原〕

〔市川〕 田谷野坂田井本沼月本
得0 百 福西猪黒浜今松小香湯
11 3 3 1 2 0 0 0 0 0 1
21

〔戦評〕開始15秒、下松・佐藤の先取点で決勝戦のドラマは幕を切っておとされた。序盤、フェイントからディフェンスを崩されて攻守のリズムがつかめない市川に対し、6分過ぎ、下松工はGK坂田の好守から保科、岩田らの速攻で5点連取。これで波に乗った下松工が11・5と前半をリード。

後半、立ち上がりは市川のペースであったが下松工はあわてない。好調な田村、岩本のシュートなど

下松工 21
10 11 11 市川
1 6 5

〔戦評〕開始15秒、下松・佐藤の先取点で決勝戦のドラマは幕を切っておとされた。序盤、フェイントからディフェンスを崩されて攻守のリズムがつかめない市川に対し、6分過ぎ、下松工はGK坂田の好守から保科、岩田らの速攻で5点連取。これで波に乗った下松工が11・5と前半をリード。

後半、立ち上がりは市川のペースであったが下松工はあわてない。好調な田村、岩本のシュートなど

得0 0 7 3 0 2 0 2 0 1 0 6
〔松〕 田山科村子田崎九本藤部本
〔下〕 坂亀保田仲原石九山佐渡岩
21

G K F P 〔審・岡・本〕

〔市川〕 田谷野坂田井本沼月本
得0 百 福西猪黒浜今松小香湯
4 2 2 1 1 0 0 0 0 0 1
11

〔戦評〕開始15秒、下松・佐藤の先取点で決勝戦のドラマは幕を切っておとされた。序盤、フェイントからディフェンスを崩されて攻守のリズムがつかめない市川に対し、6分過ぎ、下松工はGK坂田の好守から保科、岩田らの速攻で5点連取。これで波に乗った下松工が11・5と前半をリード。

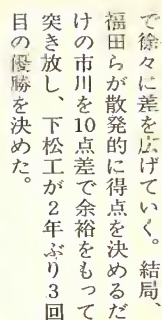
後半、立ち上がりは市川のペースであったが下松工はあわてない。好調な田村、岩本のシュートなど

“人間の豊かさを求めるヒューマナイザー・中村荷役運輸グループ”。物流の一翼をにない、生活空間を豊かに、そしてよりよい社会環境づくりをめざして、これからも企業努力を続けていきます。

中村荷役運輸株式会社
港湾運送事業・港湾荷役事業・倉庫荷役事業・通関業
船舶代理店業・倉庫業・自動車運送取扱業・その他の関連業務
●本社：〒108 東京都港区芝浦2-3-39 TEL 03-3451-4161


おかけさまで
創業74年

NAKAMURA STEVEDORES & TRANSPORTATION CO., LTD.



女子

NEXT ONE—セノーイズム



Senoh®

日本ハンドボール協会検定品製造工場

<p>〔鳳川〕 得000201153210 井川本井山尾畑杉端岡田浦 中西松大小中小小川市益藤</p>	<p>G K F P 〔審・増田〕 〔所〕</p>	<p>〔榑木〕 得003000010020 辺形田山橋田木口岸藤口 〔渡安石増松高柴青山山佐小〕</p>	<p>G K F P 〔審・岡本〕 〔中川〕</p>	<p>〔名短付〕 得008501000820 下間田川村田木部丸島本下 〔榑木〕 得003001023042 本木畑上下崎木中生元瀬塚 〔三荒中井山川赤島大至広鬼〕</p>	<p>G K F P 〔審・新藤〕 〔山〕</p>	<p>〔戦評〕速攻主体の速い攻めをする 〔戦評〕速攻主体の速い攻めをする 〔戦評〕速攻主体の速い攻めをする</p>	<p>〔戦評〕速攻主体の速い攻めをする 〔戦評〕速攻主体の速い攻めをする 〔戦評〕速攻主体の速い攻めをする</p>	<p>〔戦評〕速攻主体の速い攻めをする 〔戦評〕速攻主体の速い攻めをする 〔戦評〕速攻主体の速い攻めをする</p>	<p>〔戦評〕速攻主体の速い攻めをする 〔戦評〕速攻主体の速い攻めをする 〔戦評〕速攻主体の速い攻めをする</p>	<p>〔戦評〕速攻主体の速い攻めをする 〔戦評〕速攻主体の速い攻めをする 〔戦評〕速攻主体の速い攻めをする</p>
---	---------------------------------------	--	--	--	---------------------------------------	---	---	---	---	---

<p>〔戦評〕序盤から両者一歩も譲らず、1点を争う好ゲームとなった 〔戦評〕序盤から両者一歩も譲らず、1点を争う好ゲームとなった</p>	<p>G K F P 〔審・新藤〕 〔山〕</p>	<p>〔戦評〕序盤から両者一歩も譲らず、1点を争う好ゲームとなった 〔戦評〕序盤から両者一歩も譲らず、1点を争う好ゲームとなった</p>	<p>G K F P 〔審・新藤〕 〔山〕</p>	<p>〔戦評〕序盤から両者一歩も譲らず、1点を争う好ゲームとなった 〔戦評〕序盤から両者一歩も譲らず、1点を争う好ゲームとなった</p>	<p>G K F P 〔審・新藤〕 〔山〕</p>	<p>〔戦評〕序盤から両者一歩も譲らず、1点を争う好ゲームとなった 〔戦評〕序盤から両者一歩も譲らず、1点を争う好ゲームとなった</p>	<p>〔戦評〕序盤から両者一歩も譲らず、1点を争う好ゲームとなった 〔戦評〕序盤から両者一歩も譲らず、1点を争う好ゲームとなった</p>	<p>〔戦評〕序盤から両者一歩も譲らず、1点を争う好ゲームとなった 〔戦評〕序盤から両者一歩も譲らず、1点を争う好ゲームとなった</p>	<p>〔戦評〕序盤から両者一歩も譲らず、1点を争う好ゲームとなった 〔戦評〕序盤から両者一歩も譲らず、1点を争う好ゲームとなった</p>	<p>〔戦評〕序盤から両者一歩も譲らず、1点を争う好ゲームとなった 〔戦評〕序盤から両者一歩も譲らず、1点を争う好ゲームとなった</p>
--	---------------------------------------	--	---------------------------------------	--	---------------------------------------	--	--	--	--	--

<p>〔戦評〕開始4分までにエース星の2本のロングで好調に滑り出した 〔戦評〕開始4分までにエース星の2本のロングで好調に滑り出した</p>	<p>G K F P 〔審・中村〕 〔村〕</p>	<p>〔戦評〕開始4分までにエース星の2本のロングで好調に滑り出した 〔戦評〕開始4分までにエース星の2本のロングで好調に滑り出した</p>	<p>G K F P 〔審・中村〕 〔村〕</p>	<p>〔戦評〕開始4分までにエース星の2本のロングで好調に滑り出した 〔戦評〕開始4分までにエース星の2本のロングで好調に滑り出した</p>	<p>G K F P 〔審・中村〕 〔村〕</p>	<p>〔戦評〕開始4分までにエース星の2本のロングで好調に滑り出した 〔戦評〕開始4分までにエース星の2本のロングで好調に滑り出した</p>	<p>〔戦評〕開始4分までにエース星の2本のロングで好調に滑り出した 〔戦評〕開始4分までにエース星の2本のロングで好調に滑り出した</p>	<p>〔戦評〕開始4分までにエース星の2本のロングで好調に滑り出した 〔戦評〕開始4分までにエース星の2本のロングで好調に滑り出した</p>	<p>〔戦評〕開始4分までにエース星の2本のロングで好調に滑り出した 〔戦評〕開始4分までにエース星の2本のロングで好調に滑り出した</p>	<p>〔戦評〕開始4分までにエース星の2本のロングで好調に滑り出した 〔戦評〕開始4分までにエース星の2本のロングで好調に滑り出した</p>
--	---------------------------------------	--	---------------------------------------	--	---------------------------------------	--	--	--	--	--

<p>〔戦評〕立ち上がりからスピードある展開で攻める両チーム。北村山は速いボール回しからの攻撃を試みるが、鳳川のGK中井を中心としたフットワークの良いディフェンスに、川越、石井の3得点のみ。一方鳳川は、松本がカットインで先制すると大井のロングや市岡の3連続ゴール、小杉のサイドシュートなどで着実に得点、11-3で鳳川がリードのまま前半を終了。</p>	<p>G K F P 〔審・黒中〕 〔木川〕</p>	<p>〔戦評〕立ち上がりからスピードある展開で攻める両チーム。北村山は速いボール回しからの攻撃を試みるが、鳳川のGK中井を中心としたフットワークの良いディフェンスに、川越、石井の3得点のみ。一方鳳川は、松本がカットインで先制すると大井のロングや市岡の3連続ゴール、小杉のサイドシュートなどで着実に得点、11-3で鳳川がリードのまま前半を終了。</p>	<p>G K F P 〔審・黒中〕 〔木川〕</p>	<p>〔戦評〕立ち上がりからスピードある展開で攻める両チーム。北村山は速いボール回しからの攻撃を試みるが、鳳川のGK中井を中心としたフットワークの良いディフェンスに、川越、石井の3得点のみ。一方鳳川は、松本がカットインで先制すると大井のロングや市岡の3連続ゴール、小杉のサイドシュートなどで着実に得点、11-3で鳳川がリードのまま前半を終了。</p>	<p>G K F P 〔審・黒中〕 〔木川〕</p>	<p>〔戦評〕立ち上がりからスピードある展開で攻める両チーム。北村山は速いボール回しからの攻撃を試みるが、鳳川のGK中井を中心としたフットワークの良いディフェンスに、川越、石井の3得点のみ。一方鳳川は、松本がカットインで先制すると大井のロングや市岡の3連続ゴール、小杉のサイドシュートなどで着実に得点、11-3で鳳川がリードのまま前半を終了。</p>	<p>〔戦評〕立ち上がりからスピードある展開で攻める両チーム。北村山は速いボール回しからの攻撃を試みるが、鳳川のGK中井を中心としたフットワークの良いディフェンスに、川越、石井の3得点のみ。一方鳳川は、松本がカットインで先制すると大井のロングや市岡の3連続ゴール、小杉のサイドシュートなどで着実に得点、11-3で鳳川がリードのまま前半を終了。</p>	<p>〔戦評〕立ち上がりからスピードある展開で攻める両チーム。北村山は速いボール回しからの攻撃を試みるが、鳳川のGK中井を中心としたフットワークの良いディフェンスに、川越、石井の3得点のみ。一方鳳川は、松本がカットインで先制すると大井のロングや市岡の3連続ゴール、小杉のサイドシュートなどで着実に得点、11-3で鳳川がリードのまま前半を終了。</p>	<p>〔戦評〕立ち上がりからスピードある展開で攻める両チーム。北村山は速いボール回しからの攻撃を試みるが、鳳川のGK中井を中心としたフットワークの良いディフェンスに、川越、石井の3得点のみ。一方鳳川は、松本がカットインで先制すると大井のロングや市岡の3連続ゴール、小杉のサイドシュートなどで着実に得点、11-3で鳳川がリードのまま前半を終了。</p>	<p>〔戦評〕立ち上がりからスピードある展開で攻める両チーム。北村山は速いボール回しからの攻撃を試みるが、鳳川のGK中井を中心としたフットワークの良いディフェンスに、川越、石井の3得点のみ。一方鳳川は、松本がカットインで先制すると大井のロングや市岡の3連続ゴール、小杉のサイドシュートなどで着実に得点、11-3で鳳川がリードのまま前半を終了。</p>
---	--	---	--	---	--	---	---	---	---	---

Power & Intelligenceで
ゆたかな活力あふれる
北陸を

- 5 -

のシュートで必死に食い下がるが、夙川は前半のリードを生かし試合を展開、22-12で勝利を収めた。

決勝

名短付 22 12-10
10-11 21 夙川学院

〔戦評〕前半開始2分、大井のカットインシュートで夙川がまず先制するが、名短付もすぐに梶田のロングシュートで取り返し、その後は名短付が山川や児島のロングなどで得点をあげれば、夙川も市岡のカットインや大井のロングを中心に得点をあげ、両チームとも一進一退の攻防をくり返し、手に汗を握る展開となった。前半は12-10と名短付の2点リードで終了。

後半になり、開始5分で夙川は同点に追いつくものの名短付がジリジリと点差を広げ、残り10分に

平成4年度全国高校総体を終えて

高城町実行委員会

4日の開始式は台風9号に見舞われ、体育館での式典実施となり、選手・監督や役員・補助員2、000人以上の人波に館内全体熱気に包まれながらも無事終了し一日目の難関を乗り切った所で、残り6日間に不安が湧き出すスタートであった。

競技そのものは、多目的広場6面にて順調に滑り出し、各チームからすばらしい競技コートとの評

は5点差まで広がる。しかし、ここから夙川は執念の反撃を見せ、残り4分のところでまたまた同点とした。その後、名短付がPTと児島のロングで2点差とするが、夙川も小杉のサイドシュートで1点差と詰め寄る。残り10秒で夙川・大井のフリースローからのシュートは無情にもゴールのバーに当たり22-21で名短付が優勝を飾った。

得点 0018061212000
川井川本井山尾畑杉端岡村田
〔中西松大小中小小川市田益

G K F P 〔審・浜田原〕

〔名短付〕下間田山村田木部丸島本下
得点 0074023005110
庵本梶小中安黒日児児山松

22

21

コート分までの試合消化ができて一安心の所ではあったが、試合終了後、台風の接近の恐れのため、競技会場の撤収を余儀なくされ、急遽、役員・補助員全員にてテント・机・フラワーポット・競技用具一切のものを短時間に整理し終えなければならず、忙しさに追われた一日であった。

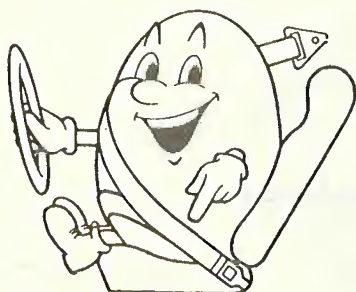
夕方、段階で明日の態度決定を行い各チームへの連絡並びに役員・補助員への電話対応に2本の事務局電話はバンク寸前の状態であった。明け方になって台風は日向灘沖を北上しており、大会開催に悪影響が出、他の種目によっては中止の判断を下さざるを得ない状況にあった。ハンドボールも午前中移動困難の判断のもとチームは宿舎待機をお願いし快く協力していただいた。

午前10時頃、台風の影響で薄らぐ時点で、14時競技開始の決定のもと、各係準備に入ったが、補助員は、安全面の配慮から自宅待機の決定のもと、役員のみにて2会場8試合のゲームに臨んだ。心配された事故もなく、試合消化でき、台風一過の青空と同様、晴れ晴れした気持ちになった。

準決勝・決勝は、予定通り高城町総合体育館で実施でき、準決勝においては、好試合が展開されハンドボールの魅力に観衆が引き込まれこの地におけるハンドボール競技の啓蒙に多いに貢献してくれ

た。8月4日全日本男子の公開練習が行われ、選手諸君には大きなプレゼントとなり、将来の全日本を背負う高校生の大会としては意義深いセレモニーであり、関係者の皆様に心より感謝申し上げます。大会7日間の開催が終了し、あわただしい競技日程、高校生のはつらつとした試合展開等を考え合わせると、昭和62年以来会場地として取り組んできた諸業務が、泡のごとく消え去り努力してきた日時がすがすがしさに変わつたような気持ちになった。思えば、本大会開催3年前には、全国大会の全体像なりが何も分からず、ただ競技会が高城町にて実施されるはずであるという傍観者の立場でしか考えられなかった。県実行委員会や県高体連専門部の業務が推進されるようになり始めて、本町の取り組みも一層充実してきた。未知のスポーツ種目であり、全国大会も初めての試みである本町において、実行委員会組織系統づくりから、役員配置はもちろん業務依頼から大変な仕事であったが、今大会を終わってみて町役場職員の方々の献身的とも思える協力体制に深く感銘し、県協会、県高体連専門部の方々と一致協力して大会運営に当たることが出来、この大会誘致の意味が良く理解できました。全国高体連、日本ハンドボール協会、県推進室の関係者の御指導に心から感謝を申し上げます。

スピードひかえて安全運転
シートベルトを締めましょう



TOYOTA

インターハイを終了して

全国高体連ハンドボール部部長 須藤健児

略称で人口に膾炙している名称

ですが、正式名は、平成4年度

全国高等学校総合体育大会、高松

宮賜杯 高松宮妃賜杯 第43回全

日本高等学校ハンドボール選手権

大会と呼ばれます。平成4年8月4

日、10日の7日間、宮崎県高城町

総合運動公園を中心に競技が実施

された。一万三千余名の町ですの

で、大会役員、審判員以外の選手

諸君のほとんどすべては都城市、

霧島方面の宿舎から競技場へバス

輸送等ではせまじました。

会場となった高城町は、緑に恵

まれた大自然の中で、特に夜空、

星空の美しい町として有名な所で

あります。記録とか戦績結果は、

別の面より報告があると思うので、

日誌的に、順を追って報告致しま

す。

◎8月4日(火)、第1日目。

開始式(17時)

台風9号の影響により、一日中

雨。開始式は高城町運動公園体育

館と決定する。この日は、12時半

↓審判研修会、ビデオを使用す。

14時↓審判会議。15時↓監督・主

将会議。17時↓開始式。各チーム

参加選手5名。フライングのみ。

フロアは選手で埋め尽され、観

覧席も満杯。むし暑いだけで無く、

選手の手熱も感じられる。日本ハ

ンドボール協会、渡辺副会長も参

列し挨拶をいただく。一人一役運

動を展開した、地元高城高校生が

丹精して作り上げた千羽鶴が参加

全チームに贈呈され、すがすがし

い気持ちになる。

◎8月5日(水)、競技1日目

屋外コート6面

昨日一日中、雨なるも地元実行

委員会の絶大なる尽力により、6

面、全コートに余裕をもって、ビ

ニールシートを被せ保全に努めた

結果、時程通り、予定通り、すべ

ての試合を消化する。したがって、

大会気分は大いに盛り上がる。16

時↓全国都道府県専門委員長と常

任委員を含めて定例委員会を開催。

会議内容盛り沢山で18時20分終了

す。19時↓星原一夫町長主催に依

るレセプション。地元の方々と交

歓、意気投合して地酒を美味しく

賞味する。

◎8月6日(木)、競技2日目

屋外コート6面

この日は会議等無く、予定通り

試合を無事消化する。全国高体連

理事長、金原達人校長をはじめ、

県教委の方々、視察員や協会の方

々本部席に立寄り懇談する。また、

埼玉・浦和学院、大阪・四天王寺

高の監督と、日韓交流試合に就い

て、原事務局長を含めて、打合せ

を行ない意志疎通を図る。

◎8月7日(金)、競技3日目

屋外コート4面

台風10号の影響が現われて次第

に雲行きが怪しくなる。第3試合

の後半、13時頃より時々降雨。最

終の第4試合、13時半試合開始。

後半に入ってからコート少々ぬか

るんで砂を入れる。まあまあグ

ランド・コンディションで、時程

通り、競技を無事終了す。大会関

係者ホッと安堵の胸を撫でおろす。

◎8月8日(土)、競技4日目

体育館2面

昨夜来の台風で、風雨強く、水

害こそなかったが風倒木が目立つ

したがって、男子は高城町体育館

にて4試合。女子は都城体育文化

センター体育館にて4試合を消化

競技開始を10時↓14時にする。2

会場になった為、勢力は分散され

たが運営的には何の支障も生ぜず、

円滑に実施された。開始時間を遅

らせたのは、県大会本部からの指

示と道路状況のチェックと交通規

制があったからである。

◎8月9日(日)、競技5日目

高城体育館1面

男女共準決勝。4試合のみ。随

所に好プレーを展開。試合終了後、

3位表彰式を行なう。女↓千葉、

昭和学院と山形、北村山高。男↓

大阪、桃山学院と熊本市立商業高

である。

◎8月10日(月)、競技6日目

高城体育館1面

男女決勝。2試合のみ。試合終

了後、直ちに閉会式を行なう。優

勝↓山口、下松工業高、名短大附

属高。準優勝↓千葉、市川高と、

夙川学院。日夜精進を重ねたチー

ムに対して深甚なる敬意を表した

い。最後に、本大会に多大なる御

尽力をいただきました関係各位に

対して、心から深く御礼申し上げ

掲載する。

技を制す!

スポーツスピリット

体育施設の総合メーカー



株式会社

小川長春館

日本ハンドボール協会検定工場

国際体操連盟公式競技認定品製造工場

日本体操協会器械器具検定工場

本社工場/広島県福山市引野町5丁目4番23号

大阪支店/大阪府八尾市若林町1丁目70-1

営業所/東北営業所 名古屋営業所 福岡営業所 沖縄営業所

〒721 電話(0849)41-0230(代)

〒581 電話(0729)48-3580(代)

3位決定戦

愛知 A 16
教員 A 14
山口 9
教員団 A 5

〔戦評〕両チームともよく動き、好調な滑り出しを見せる。しかしシュートが甘く、ロースコアの展開。山口 A がややりの形で試合が進むが、15 分過ぎ愛知が岩本のミドルシュートなどで3点連取し逆転する。しかし、ここで山口 A が踏んばり4 連取で再逆転、前半を9-7 で終える。

後半、愛知が出だしに勝負を賭けた感でスパート。10 分過ぎに再々逆転し、そのまま逃げ切った。

〔山口〕0 0 2 0 7 1 2 0 0 0 2
〔古飯橋倉〕白原和村中梅

G K F P 審・杉山田

〔愛知〕地合田永井本木田藤田居
〔愛〕本河岩徳浅岩岩鈴久加正小
得 0 0 0 0 1 1 6 1 4 1 0 2

決勝

香川県教員 25
員チーム 14
〔戦評〕立ち上がり両チームともエースのシュートにより得点。京都は高いディフェンスより速攻、多彩な攻めで15 分過ぎに5 点差とする。香川は堅い守りに阻まれ得点ができない。15 分過ぎより京都

11 12
14 7
19 京都教員
クラブ

10 13
7 6
13 山
クラブ

・楠本にマンツーマン・ディフェンスをつけ、自分たちのペースを取り戻して5 点を連取、前半を1 点差で折り返す。

後半に入ってもマンツーマン・ディフェンスをやめず、自分たちのペースを守った香川は、16 分過ぎに逆転、G K 大谷の好守もあり24 分過ぎには4 点差をつけ京都をふり切った。

女子

1 回戦

千葉 8 5
クラブ 6 4
山口 9
クラブ 鹿児島

2 回戦

京都教員 20
愛知教員 33
Wins 15 18
岡山 10 10
虹の会 7 5
埼玉教員 10 11
白小鳩 10 4

福島教員
香川教員 28
兵庫教員 26
風見鶏ク
神奈川教員 23

10 13
7 6
13 山
クラブ

10 16
5 4
9 岐阜教員
群馬教員

得 0 0 4 6 4 0 1 2 2 0 0 0
〔京都〕下府間本辺田村藤水上島
〔山〕山国佐楠池西加清井中

G K F P 審・武智原

〔香川〕木谷藤井藤中辺井合畠内谷
〔香〕高大加後後田渡亀河高竹泉
得 0 0 2 0 4 8 0 4 4 3 0 0

3 回戦

京都教員 23
埼玉教員 33
白小鳩 21 12
香川教員 14 9
神奈川教員 8 10
員チーム 8 6

10 13
8 9
17 愛知教員
Wins 10 13
岡山 21 12
虹の会 9 6
埼玉教員 12 9
福島教員 14 12
兵庫教員 14 12
風見鶏ク 14 12

14 5
7 4
11 埼玉教員
白小鳩 11 5
神奈川教員 8 8
員チーム 8 8

10 10
8 8
17 神奈川教員
員チーム 17 8

10 13
8 6
13 山
クラブ

アーゲームの様相。15 分を過ぎたあたりからエンジンがかかりはじめ、埼玉は百瀬・稲垣のスカイ、神奈川は井上の速攻2 連取などが決まり、前半は神奈川の1 点リードで終了。

後半、神奈川は小暮のミドル、カットインで3 点差とするが、埼玉も粘り、百瀬のポスト、野尻、百瀬の速攻で3 点連取、同点とする。その後、神奈川・根岸、埼玉・中野両 G K の好守で一進一退、ゲームは終盤へ。残り2 分、田島の速攻で埼玉が追いつき、後半を終了、同点のまま P T C へ。

P T C で3 人目が両チームともはずしサドンデスへ。4 人目神奈川・児玉のシュートを埼玉 G K 根岸がシャットアウトしゲーム終了。

〔神奈川〕2 0 1 3 0 2 0 7 2
〔神〕中野 上池保尾倉暮松玉原
〔神〕中野 井小大八高小植兒柳

G K F P 審・杉山田

〔埼玉〕岸部島井垣田瀬沢藤田
〔埼〕根服田石稲内百相野新浅
得 0 0 2 1 5 1 3 1 4 0 0

決勝

京都教員 17
員チーム 8
〔戦評〕雨中の決勝戦、先制は京都・楠本のロング。香川も藤沢の速攻で返す。京都は G K 山本の好

10 13
8 6
13 山
クラブ

ねばりは頑張り 気力は体力

医薬品



キョレオピン

医薬品



シロピン

効能・効果

- 滋養強壮●虚弱体質
- 肉体疲労・病後の体力低下・胃腸障害・栄養障害
- 発熱性消耗性疾患・妊娠授乳期などの場合の栄養補給



湧永製薬株式会社

●札幌 011(747)2166 ●東京 03(3293)3351 ●名古屋 052(971)5901
●大阪 06(458)8901 ●広島 082(264)4116 ●福岡 092(481)7382

キーピングからの速攻、香川のパスミスはマイボールにしての速攻が冴え、前半を4点リードで折り返した。

後半に入っても香川のディフェンスコンビが合わないところをしつこく1対1で攻める京都が着実に加点していく。逆に香川はセットでのフローターとポストを京都ディフェンスにうまく分断され、なかなか点差が縮まらない。加えて速攻でのコンビが合わないといこ

ろを逆速攻をかけられるなど今ひとつの出来。結局、前半の4点差を守った京都の快勝であった。

得点
0 2 2 2 4 1 2 0 0
川井 中野 佐村 沢野 村
〔香〕 笠河 末西 藤宇 木

13

G K F P 審・小林ま
小林立き

〔都〕 本永 野上 尾本 橋根 村田 山
京 山松 矢池 中楠 小大 野多 有
得 0 0 1 3 1 6 1 0 2 0 2 1

17

第35回全日本教職員選手権を終えて

第35回全日本教職員ハンドボール選手権大会は8月9日から13日まで第48回国民体育大会ハンドボール競技リハサル大会として、男子高松市、女子綾上町で開催された。

〔研究発表会〕

研究発表は16回であるが今回から名称を日本ハンドボール指導者研究会と改称することになった。

一題目発表と質疑応答で10分という短いものであったが、熱心に取り組んだ研究会であった。今回の発表は次の通りである。

一、足痛について

大阪・岡本克彦氏

この発表は、ハンドボールに関する傷害に関する継続発表で、氏が実際に治療する立場から専門的な見解から足痛の起り、応急処置について発表した。

二、技術指導体系の一貫化について

茨城・大西武三氏

諸外国特に韓国の選手養成についての指導体系とわが国の選手養成の根本的相違は、指導体系が小・中・高・大学と一貫していないことにあることを指摘し、その指導体系の一貫性についての私見を発表した。

三、小学生の発達を考えたハンドボール指導について

愛知・鶴岡克博氏

小学生の身体適性の発達過程に即応したハンドボールの指導は、どのような技能を指導したらよいのか。学年別の段階指導について発表した。

四、世界各国の攻撃防御に対する概念

東京・笹倉清則氏

世界選手権大会のゲーム展開をビデオから攻撃・防御面を分析して、その傾向から概念を汲み取ったものを図を交えて発表した。

（なお、中学生のハンドボール指導について、栃木・鈴木敬子氏の発表が予定されていたが、台風の余波で出席されなかった。）

〔35周年式典〕

35周年記念式典は香川県ハンドボール協会の協力を得て、8日行われた。会員、連盟関係者ほか、国体の開催地ということもあり、高松市長はじめ関係者多数の来賓の参加を得、総勢二百人を越える参会者をえて盛大に開催することができた。

式典の始めに前会長故山田計氏ほか連盟協力関係者に感謝状、記念品の贈呈を行った。

〔選手権大会〕

台風の関係で女子1チームが参加できなかったことは残念であった。

た。

男子は高松市市民文化センター、高松工業高校体育館・グラウンドの4コートで、50チームによるトーナメントで行われた。戦績は後述。

決勝戦は奇しくも、昨年と同じ京都対香川の顔合わせになったが地元のと、作戦によって、香川教員が雪辱初優勝した。

女子は、綾上町ふれあい公園で18チームによるトーナメントで行われたが、グラウンドだけであつたので天候に苦慮される場があつた。戦績は後述。

決勝戦は男子と同じ京都対香川の対戦となったが京都に一日の長があり、京都の快勝に終わった。京都教員の6連覇は賞賛にあたいしよう。

決勝戦の審判が女子の姉妹コンビであったことは女子選手の将来への励みになったのではなからうか。

大会を振り返って、出場のメンバーに、親子、兄弟（姉妹）さらに夫婦の選手、役員が数多く見られた。誠に微笑ましく教職員大会の年々充実する一因ではないかと思われた。

本大会が国体のリハサルであることから、開閉会式に知事、市長他多数の名士の参列をえて、華ばなく行われたこと、大会の諸運営に尽力いただいた香川県ハンドボール協会、国体事務局の諸氏に感謝の意を捧げて止まない。

召しませ自然。

シャトレゼのお菓子は山梨育ち。

日本の果実郷と標榜の酪農地帯です。

澄んだ空気と豊かな自然を、満載しています。

そして、日本中をおいしい笑顔でみたそうと

シャトレゼのフレッシュパワー、

ハンドボール部ともども、

21世紀に向けて、

さらに大きく飛躍しようとしています。



Châteraisé

株式会社シャトレゼ

山梨県東八代郡中道町下曾根3440-1 〒400-15
電話 (0552) 66-5151(大代) FAX (0552) 66-5156

第19回全国高等専門学校ハンドボール選手権大会

明石が8年ぶり8回目の優勝

第19回全国高等専門学校ハンドボール選手権大会は、8月22日、東京・千駄ヶ谷の東京体育館に、各地区予選を勝ち抜いた12代表チームの監督・選手ら約300人が集まって開会式を行い、2日間にわたる熱戦の幕を開けた。

大会は、初日に予選リーグが行われ、各試合とも実力伯仲の好試合が展開された。2日目の決勝トーナメントには、4年連続16回目の出場で、最多出場回数を誇る明石高専(近畿地区代表)、抜群のチームワークと速攻が冴える石川高専(東海北陸地区代表)、大会史上初の3連覇をめざす大阪府立高専(近畿地区代表)、多彩なセットオフエンスが定評の昨年度の準優勝校・八代高専(九州地区代表)が激戦を勝ち抜き出場した。

決勝戦は初優勝をめざす石川高専と、8年ぶり3回目の優勝をめざす明石高専との対決となった。両キーパーの好守で緊迫したゲーム展開となったが、前半のリードを守りきった明石高専が、猛迫する石川高専を振り切り、高専ハンドの頂点に立ち、感動のファイナルを飾った。

夏の高専大会は、全国62高専を

対象として実施される、高専生にとつては唯一の公式大会であり、1年間充電し続けてきたハンドボールへの思いを一気に爆発させる貴重な機会でもある。

選手たちは、この大会を通して、存分にハンドボールの楽しさを実感し、互いの健闘をたたえ、友情を深め、来夏への意欲をまた高めていく。勝っても負けても全力を出し切った選手たちのすがすがしい表情は、一陣の涼風が過ぎ去ったような爽やかさを会場に残し、熱戦を繰り上げた高専太会の一瞬は閉じた。

予選リーグ1

石川	19	8	7
石川	28	16	6
石川	26	14	10
石川	26	11	10
石川	26	21	10

石川	19	8	7
石川	28	16	6
石川	26	14	10
石川	26	11	10
石川	26	21	10

石川	19	8	7
石川	28	16	6
石川	26	14	10
石川	26	11	10
石川	26	21	10

石川	19	8	7
石川	28	16	6
石川	26	14	10
石川	26	11	10
石川	26	21	10

石川	19	8	7
石川	28	16	6
石川	26	14	10
石川	26	11	10
石川	26	21	10

石川	19	8	7
石川	28	16	6
石川	26	14	10
石川	26	11	10
石川	26	21	10

石川	19	8	7
石川	28	16	6
石川	26	14	10
石川	26	11	10
石川	26	21	10

石川	19	8	7
石川	28	16	6
石川	26	14	10
石川	26	11	10
石川	26	21	10

石川	19	8	7
石川	28	16	6
石川	26	14	10
石川	26	11	10
石川	26	21	10

石川	19	8	7
石川	28	16	6
石川	26	14	10
石川	26	11	10
石川	26	21	10

石川	19	8	7
石川	28	16	6
石川	26	14	10
石川	26	11	10
石川	26	21	10

石川	19	8	7
石川	28	16	6
石川	26	14	10
石川	26	11	10
石川	26	21	10

石川	19	8	7
石川	28	16	6
石川	26	14	10
石川	26	11	10
石川	26	21	10

【順位】①大阪府立②長岡③都城

予選リーグ3

八代	22	12	10	6
八代	21	11	10	11
八代	22	13	9	7
八代	22	14	20	18
八代	22	14	20	18

八代	22	12	10	6
八代	21	11	10	11
八代	22	13	9	7
八代	22	14	20	18
八代	22	14	20	18

八代	22	12	10	6
八代	21	11	10	11
八代	22	13	9	7
八代	22	14	20	18
八代	22	14	20	18

八代	22	12	10	6
八代	21	11	10	11
八代	22	13	9	7
八代	22	14	20	18
八代	22	14	20	18

八代	22	12	10	6
八代	21	11	10	11
八代	22	13	9	7
八代	22	14	20	18
八代	22	14	20	18

八代	22	12	10	6
八代	21	11	10	11
八代	22	13	9	7
八代	22	14	20	18
八代	22	14	20	18

八代	22	12	10	6
八代	21	11	10	11
八代	22	13	9	7
八代	22	14	20	18
八代	22	14	20	18

八代	22	12	10	6
八代	21	11	10	11
八代	22	13	9	7
八代	22	14	20	18
八代	22	14	20	18

八代	22	12	10	6
八代	21	11	10	11
八代	22	13	9	7
八代	22	14	20	18
八代	22	14	20	18

八代	22	12	10	6
八代	21	11	10	11
八代	22	13	9	7
八代	22	14	20	18
八代	22	14	20	18

八代	22	12	10	6
八代	21	11	10	11
八代	22	13	9	7
八代	22	14	20	18
八代	22	14	20	18

八代	22	12	10	6
八代	21	11	10	11
八代	22	13	9	7
八代	22	14	20	18
八代	22	14	20	18

八代	22	12	10	6
八代	21	11	10	11
八代	22	13	9	7
八代	22	14	20	18
八代	22	14	20	18

八代	22	12	10	6
八代	21	11	10	11
八代	22	13	9	7
八代	22	14	20	18
八代	22	14	20	18

八代	22	12	10	6
八代	21	11	10	11
八代	22	13	9	7
八代	22	14	20	18
八代	22	14	20	18

八代	22	12	10	6
八代	21	11	10	11
八代	22	13	9	7
八代	22	14	20	18
八代	22	14	20	18

八代	22	12	10	6
八代	21	11	10	11
八代	22	13	9	7
八代	22	14	20	18
八代	22	14	20	18

八代	22	12	10	6
八代	21	11	10	11
八代	22	13	9	7
八代	22	14	20	18
八代	22	14	20	18

八代	22	12	10	6
八代	21	11	10	11
八代	22	13	9	7
八代	22	14	20	18
八代	22	14	20	18

八代	22	12	10	6
八代	21	11	10	11
八代	22	13	9	7
八代	22	14	20	18
八代	22	14	20	18

八代	22	12	10	6
八代	21	11	10	11
八代	22	13	9	7
八代	22	14	20	18
八代	22	14	20	18

八代	22	12	10	6
八代	21	11	10	11
八代	22	13	9	7
八代	22	14	20	18
八代	22	14	20	18

八代	22	12	10	6
八代	21	11	10	11
八代	22	13	9	7
八代	22	14	20	18
八代	22	14	20	18

八代	22	12	10	6
八代	21	11	10	11
八代	22	13	9	7
八代	22	14	20	18
八代	22	14	20	18

準決勝

明石	27	12	15	9
明石	27	12	15	9
明石	27	12	15	9
明石	27	12	15	9
明石	27	12	15	9

明石	27	12	15	9
明石	27	12	15	9
明石	27	12	15	9
明石	27	12	15	9
明石	27	12	15	9

明石	27	12	15	9
明石	27	12	15	9
明石	27	12	15	9
明石	27	12	15	9
明石	27	12	15	9

明石	27	12	15	9
明石	27	12	15	9
明石	27	12	15	9
明石	27	12	15	9
明石	27	12	15	9

明石	27	12	15	9
明石	27	12	15	9
明石	27	12	15	9
明石	27	12	15	9
明石	27	12	15	9

明石	27	12	15	9
明石	27	12	15	9
明石	27	12	15	9
明石	27	12	15	9
明石	27	12	15	9

明石	27	12	15	9
明石	27	12	15	9
明石	27	12	15	9
明石	27	12	15	9
明石	27	12	15	9

明石	27	12	15	9
明石	27	12	15	9
明石	27	12	15	9
明石	27	12	15	9
明石	27	12	15	9

明石	27	12	15	9
明石	27	12	15	9
明石	27	12	15	9
明石	27	12	15	9
明石	27	12	15	9

明石	27	12	15	9
明石	27	12	15	9
明石	27	12	15	9
明石	27	12	15	9
明石	27	12	15	9

決勝

明石	18	8	10	6
明石	18	8	10	6
明石	18	8	10	6
明石	18	8	10	6
明石	18	8	10	6

明石	18	8	10	6
明石	18	8	10	6
明石	18	8	10	6
明石	18	8	10	6
明石	18	8	10	6

明石	18	8	10	6
明石	18	8	10	6
明石	18	8	10	6
明石	18	8	10	6
明石	18	8	10	6

明石	18	8	10	6
明石	18	8	10	6
明石	18	8	10	6
明石	18	8	10	6
明石	18	8	10	6

明石	18	8	10	6
明石	18	8	10	6
明石	18	8	10	6
明石	18	8	10	6
明石	18	8	10	6

明石	18	8	10	6
明石	18	8	10	6
明石	18	8	10	6
明石	18	8	10	6
明石	18	8	10	6

なる。しかし、石川が不正交代で

第21回全国中学校ハンドボール大会

浜寺(男子)、大東(女子)に栄冠

男子

1回戦

板津 20	13	7	7
(石川)	8	8	7
南八下 17	9	8	6
(大阪)	10	6	
光陽 21	13	8	6
(福井)	7	6	
綾南 20	13	7	6
(香川)	5	6	
浜寺 17	9	8	9
(大阪)	7	7	
楠 20	2	9	7
(愛知)	1	2	6
凌雲 21	10	11	8
(北海道)	10	10	
下松 20	1	3	7
(山口)	1	3	9
南八下 23	10	13	5
	12	5	
津板 17			

準決勝

光陽 13	7	6	5
	7	7	5
浜寺 14	9	5	4
	7	7	4
下松 15	3	2	7
	2	2	5
津板 16			

決勝

南八下 20	12	8	8
	7	7	8
浜寺 27	16	11	4
	5	5	4
下松 15	11	5	10
	5	5	10
津板 15			

女子

1回戦

水海道 14	6	8	5
(茨城)	5	5	6
佐伊津 15	5	10	5
(熊本)	3	5	
魚住東 23	9	14	5
(兵庫)	1	1	5
大東 18	7	11	2
(福井)	7	1	2
大島 14	7	7	5
(東京)	5	5	
大浜 22	10	12	7
(大阪)	3	3	7
光陽 26	13	13	2
(福井)	0	2	
牧の池 18	10	8	3
(愛知)	6	3	
末武 11	9	9	9
(山口)	11	9	9
笹川 8	5	10	5
(三重)	3	5	
郡山 6	9	14	5
(福島)	1	1	5
紫雲 3	7	11	2
(香川)	7	1	2
御幸 10	10	10	7
(石川)	5	5	
友泉 10	10	12	7
(福岡)	3	3	7
凌雲 2	2	13	13
(北海道)	0	2	
富山 9	9	8	3
(岡山)	6	3	
大島 18	12	6	7
	7	7	
大東 20	12	8	5
	6	6	5
佐伊津 11	14	11	5
	7	7	
牧の池 14	14	11	5
	7	7	

2回戦

水海道 18	3	3	6	6	5
	1	2	7	7	
大東 14	7	7	1	2	
	1	1	2	2	
大島 16	8	8	4	6	
	4	4	6	6	
牧の池 22	12	10	3	6	
	3	6	3	6	
佐伊津 15	14	11	5	5	
	7	7	5	5	
魚住東 3	9	10	7	7	
	7	7	7	7	
大浜 10	10	12	7	7	
	5	5	7	7	
大島 14	7	11	2	2	
	1	1	2	2	
大東 20	12	8	5	5	
	6	6	5	5	
佐伊津 11	14	11	5	5	
	7	7	5	5	
牧の池 14	14	11	5	5	
	7	7	5	5	

準決勝

大東 20	12	8	5
	6	6	5
大島 18	12	6	7
	7	7	
佐伊津 11	14	11	5
	7	7	
牧の池 14	14	11	5
	7	7	

決勝

大東 12	4	2
	8	5
大島 7		

第21回全国中学校大会を終えて

(朝)日本中学校体育連盟
ハンドボール競技部長 真田 元

平成4年度、中学生のチャンピオンチームを目ざし、第21回全国中学校ハンドボール大会は8月19日、福井市の福井県営体育館で、奇跡を呼べ、勝利をつかめ、感動の地福井で、をスローガンに全国9プロツクの代表、男子15チーム、女子15チーム及び開催地代表男女各1チーム、計男子16、女子16チームで日本中体連歌行進曲で開幕した。

この大会は、(朝)日本中体連(前身は全国中体連)が主催団体としての、全国9ブロック持ち廻り制度をとった最後のブロック開催である。

本年度の福井大会は、福井県中体連を主体に実行委員会を構成し、大会運営の基本に中学生を位置づけ、特に開会式後の地元中学生が作った「千羽鶴」を参加各校へ激励をこめてわたす姿や、受付・案内で元気よいあいさつ、記録報道で手ぎわよくプリントアウトされた速報、など随所に「中学生の手による、中学生の大会」が見られたことは、昨年の大会とは一味ちがうものになったように感じられる。

平成4年度、中学生のチャンピオンチームを目ざし、第21回全国中学校ハンドボール大会は8月19日、福井市の福井県営体育館で、奇跡を呼べ、勝利をつかめ、感動の地福井で、をスローガンに全国9プロツクの代表、男子15チーム、女子15チーム及び開催地代表男女各1チーム、計男子16、女子16チームで日本中体連歌行進曲で開幕した。

この大会は、(朝)日本中体連(前身は全国中体連)が主催団体としての、全国9ブロック持ち廻り制度をとった最後のブロック開催である。

本年度の福井大会は、福井県中体連を主体に実行委員会を構成し、大会運営の基本に中学生を位置づけ、特に開会式後の地元中学生が作った「千羽鶴」を参加各校へ激励をこめてわたす姿や、受付・案内で元気よいあいさつ、記録報道で手ぎわよくプリントアウトされた速報、など随所に「中学生の手による、中学生の大会」が見られたことは、昨年の大会とは一味ちがうものになったように感じられる。

男子・女30ゲームの中で特に印象に残るゲームをあげてみたいと思います。

男子、石川県・板津中対宮崎県・北川中は、板津中のスピードあふれる攻防と北川中の180cm台2名の戦いであった。終始スピードに乗った攻防をくり広げた板津中が逃げきった。

同じく富山県・志貴野中対愛知県・楠中戦は、よくきたえられたチームで、ゲームはこびもミドルシュート、早いパスワークからサイドシュート、2次速攻と多彩な攻撃と、手堅いディフェンス力が見られた。

同じく山口県・下松中対熊本県・松橋中戦は、前年度優勝・松橋中が今年はどんなゲームを見せてくれるか興味のある所であった。

下松中が気迫あふれる、スピードに乗ったプレーを見せ、一方松橋中は、池川君を中心にミドルシュート、サイドシュートと多彩な攻撃を見せてくれた。ゲームは第一延長でも決着がつかず、下松中

がPTCでからも勝利を手にした。

男子、北海道・凌雲中は、8月上旬、京都田辺市で開催されている全国小学生大会に出場した生徒を中心にチームづくりがなされたと聞く。今後楽しみなチームである。

男子決勝は、近畿ブロック・大阪代表の2校によって争われた。同一都道府県チームによる決勝は初めてのケースであり、真のチャンピオン決定として妥当なものである。

ゲームは、浜寺中のディフェンスが固まらないうちに主動権をにぎり、10-5と南八下のリードで前半を折り返す。後半になっても南八下のスピードプレーはおとろえず、8分には14-8と差を広げた。だが8分過ぎからの浜寺中の集中攻撃が始まり、古賀君の速攻をかきわきりに15分まで7連続得点



とし、14-15と逆に1点リードをした。残り5分両チーム必死の防戦で得点は止まったまま、時間が経過する。残り30秒、浜寺中・古賀君の速攻が決まり、1点差で浜寺中が逃げ切った。両チームとも力量に差はなく、ゲームの流れを引きよせ、集中攻撃をかけたのが勝因であった。

女子は、ブロック大会以後成長著しい茨城県・水海道中、大杉GK林さん、フロッター、山下さんを軸にベンチワークのうまさに定評の愛知県・牧の池中、小柄ながらのスピードある攻守を展開する熊本県・佐伊津中、都会的センスあるプレーを見せる東京都・大島中が順当に勝ち上がった。

本大会、女子の優勝候補は、福井県・大東中が上げられていた。福井で全国大会開催が決まった時、学校をあげてチームづくりに取り組み、県外遠征試合等でことごと

く勝ち抜いてきたと聞く、チームの平均身長161cmと近年にない大型であり、センターを守る167、166cmの大きな壁と、きたえぬかれたフットワークは超中学生チームで、攻撃力、守備力ともナンバードワンの印象をうけた。

攻撃力、守備力にものをいわせた福井県・大東中は、1回戦で香川県・紫雲中に18-3、2回戦、兵庫県・魚住東中に14-3と完勝。準決勝茨城県・水海道中は前半こそ8-5とされたが終ってみると20-11と相手を寄せつけない力強い勝ち方であった。

決勝は東京都・大島中との戦いであつた。両チームとも決勝戦の重圧からか、固い動きで得点にならず、5分すぎまで2-1、10分まで4-2、その後得点なく、前半を4-2とロススコアで折り返した。後半すぐに4-4と追いつかれたが、ディフェンスをたてなおした大東中が14分までに8得点と大島中をつきはなし、12-7と終ってみると、大東中の攻撃・守備力の安定感が際だったゲームであった。

3日間のゲームを通して、男子は、昨年のような超中学生クラスの選手は目につかなかつたが、チームとしての総合力が一戦ごとに良くなる傾向があつたように思う。これも日頃の練習で、中学生時代の個人と全体（チームとして）の関係をこ指導いただいた成果では

ないかと思う。ただ前半同点、または僅差で折り返しながら後半になつて一方的に差がつくゲームが多く見られた。後半になつてもとぎれない集中力、走力の必要性を感じた。

女子は、ブロックによって競技力に差があるように思う。ブロック大会のより一層の充実をし、どのブロックでも優勝できる力をつけてほしいものである。女子で興味深かつたのが大島中等のポストの攻防であつた。ポストで位置を取ってからパスを待つのではなく、フロッターとのコンビネーションの移動ポストである。中学生にとつては、まだまだ研究余地のある技術であろうと思われる。

本大会も21回を数えるまでになり、学校体育・部活動を中心とした指導の先生方の熱意とチーム育成に精進されていることにあらためて敬意を表したいと思ひます。

また、保護者の応援も例年になく節度ある応援であり、ハーフタイム、ゲーム終了後の選手への気づかいなどは、親子のきづなが育まれていたのをあらためて感じとれる大会であつたと思ひます。最後になりましたが、本大会開催のためにご尽力いただきました関係機関、諸団体に厚くお礼申し上げます。次第です。

来年、第22回奈良大会に期待を寄せて、総評したいと思います。

新しい時代を作ってゆくのは、

新しいひらめき。

そして、ひらめきを実現してくれる

素材が求められます。

常に新しい技術で新しい夢をかなえる

素材をお届けしてきた日新製鋼。

これからも時代に応える

新しい素材をみつめてゆきます。



明日の素材をみつめる

日新製鋼

東京都千代田区九の内3-4-1
(新国際ビル) ☎03-3126-5511 〒100

バルセロナ・オリンピック視察報告

この成果をもとに アトランタへ

男子全日本チーム
監督 蒲生晴明

今回、バルセロナ・オリンピック視察に対し、日本協会の皆様のバックアップにより、勉強の場をいただきましたことをこの場をお借りしまして御礼申し上げます。

さて、バルセロナ・オリンピックは、東西の冷戦が終わってから初めて開催される世界の祭典になるものと期待されました。しかしながら、大会直前になって、ユーゴスラビアの民族紛争問題によりご承知のとりの結果になり、ハンドボールもそのユーゴスラビアが出場できなくなったわけです。

私も、モントリオール、モスクワ（不参加）、ロサンゼルス の代表になったわけですが、3大会とも全世界が足並みが揃わず、大変残念に思っていました。今回も同様の結果になり、いつになったら本当の全世界参加ができるのでしょうか……。

しかし、そのユーゴに変わって代替参加国として、男子・アイスランド、女子・ノルウェーが大会を盛り上げました。それも、7月23日に急遽正式出場が決まり、十分なトレーニングも積むことができないままの状態でのゲームにもかかわらず、女子のノルウェーが金メダル、男子のアイスランドが4位という大変良い結果でした。我々もこの結果は予想できませんでした。

表1

	国名	略号	90年世界選手権ランク	大陸代表
グループA	スウェーデン	(SWE)	1	アジア大陸代表 アメリカ大陸代表
	ハンガリー	(HUN)	6	
	チェコスロバキア	(TCH)	7	
	アイスランド	(ISL)	10	
	韓国	(KOR)	12	
	ブラジル	(BRA)	—	
グループB	旧ソビエト	(EUN)	2	アフリカ大陸代表
	ルーマニア	(ROM)	3	
	スペイン	(ESP)	5	
	ドイツ	(GER)	8	
	フランス	(FRA)	9	
	エジプト	(EGY)	—	

とはいうものの、ゲーム結果は、男子は90年世界選手権大会決勝と同一カードで、予想通りスウェーデン対旧ソ連、女子については、88年ソウル・オリンピックの金銀対決となり、共に大熱戦の決勝戦でした。私も、視察とはいうものの十分にハンドボールを満喫して帰国しました。

以下、男子視察について、報告を取りまとめ、今後の強化におおいに役立てていきたいと思います。

1. 男子参加国 (12カ国)

表1参照。

2. 対戦方法

(1) 予選ラウンド

ア. 6カ国をA・B2グループに区分。

イ. 各グループ総当たりリーグ戦

(各国5試合)。

ウ. 各グループごとに順位決定。

エ. 25%ルール適用。

(2) 決勝ラウンドおよび順位決定戦

各グループの順位により、下記のとおり決勝、準決勝、順位決定戦を実施。

[決勝、準決勝]

Aグループ1位	優勝
Bグループ2位	
Aグループ2位	
Bグループ1位	

※バルセロナ・オリンピックから準決勝を新設。従来はAグループ1位対Bグループ1位の決勝戦のみ。

[3位決定戦]

準決勝の敗戦国の対戦で決定。

[順位決定戦]

5-6位決定戦

Aグループ3位-Bグループ3位

7-8位決定戦

Aグループ4位-Bグループ4位

9-10位決定戦

Aグループ5位-Bグループ5位

11-12位決定戦

Aグループ6位-Bグループ6位

3. 試合結果について

表2参照。

4. 試合内容などについて

(1) 各国のディフェンスについて

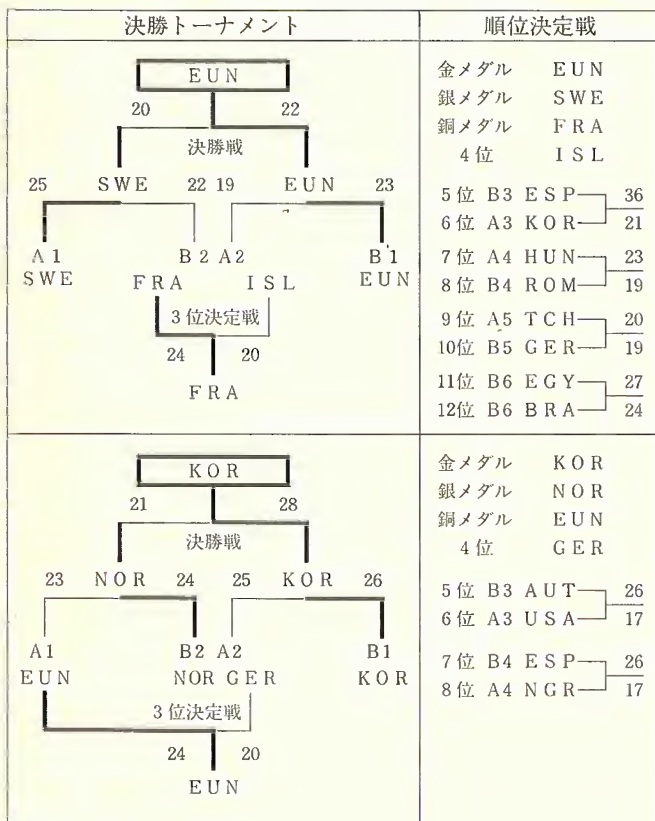
12カ国中、一線ディフェンスは、8カ国と以前より多くなってきている傾向である。これは、チームが大型化してきていることから、極力ディフェンスの守るスペースを減少させ、ライン際を守っていこうとするからであり、逆に従来ユーゴが行っていた3-2-1ディフェンス（アタックディフェンス）は韓国、エジプト、フランスの3カ国と少なくなっている。

この3カ国は、やはり平均身長で他国より劣るため機動力を生かして、よりプレッシャーをかけることによる相手オフェンスを攪乱させる戦法で、エジプトを除き、フランスは銅メダルに輝き大きな成果を上げていた。また、韓国についても、大型選手に対してかなりプレッシャー効果をあげ、相手のミスは誘発させていた。その反面、韓国は後半スタミナ切れがあり、逆野されたケースが何度もあった。これは、一概にはいえないが、選手の高齢化も少なからず影響している。それだけア

※P16へ続く

子。

GROUP-B		KOR	NOR	AUT	ESP	勝	分	敗	勝点	予選順位
韓国	KOR	*	27 — 16	27 — 27	28 — 18	2	1	0	5	B 1
ノルウェー	NOR	16 — 27	*	19 — 17	20 — 16	2	0	1	4	B 2
オーストリア	AUT	27 — 27	17 — 19	*	20 — 16	1	1	1	3	B 3
スペイン	ESP	18 — 28	16 — 20	16 — 20	*	0	0	3	0	B 4



男子については、EUN、SWEの二強が実力通り順調に勝ち上がり、他国を寄せつかなかった。EUNはスピード&パワー、対するSWEは洗練されたテクニックの戦いであったが、この2チームは、現在の世界最高の水準にあり、日本としてもおおいに学ぶ点があった。特に、EUNのファーストブレイクは、ボールのキープ時間が短く、少ないパスでシュートまで運ぶことが特徴で、2mを越す選手がパワーのみでなくスピードもつけてきており、今後よりスピード化が進む傾向を感じた。また、SWEは、今までにないテクニックを実用化し、武器にまでなっている。日本としても、他国に学ぶ点と独自性をミックスした日本のプレーを確立することが必要となってくることを感じた。

女子については、参加国数に制約があるため、上位陣に比較して下位陣（大陸代表USA、NGR、開催国ESP）との実力差が大きく、まだまだヨーロッパ勢中心の対戦であった。それでも、韓国はスピード、テクニック、パワーともヨーロッパを圧倒するほどのエネルギーを出し、見事金メダルに輝いた。課題であった大型プレーヤーに対するディフェンスをスピードと読みによって対応したこと、また、1対1を狙うフエイント力、そして何といても勝利に対する精神力、執念、この3点が直接の勝因として大きくあげられる。我々男子としても、この韓国女子を、十分に参考にしていきたい。

タックディフェンスは、運動量が多いということでハードである。

結果として、ディフェンスにおいては、大型化が進み、一線ディフェンスが見直されてきている傾向が見られた。また、大型化がされていないチームについては、機動力を生かしたディフェンスより成果を上げられたことが今大会の特徴として上げられた。

表3 参照。

(2) 各国のオフェンスについて

全体的には、シングルポストからダブルポストになる時点のオフェンスと、フローター3人でのオープン攻撃が主体であったが、以前にも増して、早いタイミングで仕掛けてくる傾向にあり、攻撃回数が増加している。

また、ディフェンスでは、大型化が進んでいるにもかかわらず、攻撃になると機動力のあるプレーヤーがフローターとして交代して出場してくる傾向が強い。特に、優勝したEUNは、ヤキモビッチ (186cm)、ドウィシエバエフ (183cm) をOF専門に起用し、スピードとパワーでその成果を発揮した。両選手のスピードのあるフェイントや個性あるシュートは参考になった。

また、専門家を十分にうならせたスウェーデンのセンター・ピスランデルは、スピードこそないが、その独特の切り込み、そこからタイミングの良いバウンドパス等、打ってよし、パスしてよしのオールラウンドの世界的なリードオフマンであった。その卓越した視野の広さと、攻めどころの勝負感、ハンドボールの楽しさを十分に見せていた。

EUN、スウェーデンの2チームのみならず、各国とも個性あるプレーヤーの出現により、戦術・戦法を組み立てており、大型化の傾向の中でも個性あるプレーヤーの起用が目についた。日本としても、特徴のあるプレーヤーの発掘、育成を長期的に考える必要を感じた。

表4 参照。

(3) 速攻について

各国とも速攻を多用し、特に上位になったチームは速攻型のチームであった。その中でも、EUN、スウェーデン、フランスが速攻回数とその成功率が高く、勝負どころではこの速攻で「勢い」がつき、突き放す場面が多くあっ

表3

順位	略号国名	DFシステム	特徴
金	EUN	変型5-1	大型選手を中央に置いたEUN独自のDF
銀	SWE	一線	オーソドックスにピストン、ポストの守り厳しい
銅	FRA	変型5-1 or 4-1	従来にないフリーストップDFダブルフリーストップDF
4	ISL	一線	オーソドックスな一線
5	ESP	一線	ピストンの幅が大きい一線
6	KOR	アタックDF	ソウルより若干ツメの少ない一線
7	HUN	一線	オーソドックスな一線
8	ROM	一線	前へのツメの少ない一線
9	TCH	一線	オーソドックスな一線
10	GER	一線	DF近くのプレッシャー厳しい
11	EGY	アタックor 3-2-1	ゲーム局面でシステム使い分け
12	BRA	一線	オーソドックスな一線

表4

順位	略号国名	特徴
金	EUN	パワー・スピードを生かした大型速攻チーム
銀	SWE	戦術・技術型チーム。スピードはないがタイミング等巧み
銅	FRA	スピードと突進力の速攻型チーム、サイド・ポスト利用
4	ISL	ワンマン型チーム、ロング主体
5	ESP	オーソドックスなオープン攻撃の速攻型チーム
6	KOR	1対1からのオープン・クロスオフェンスの速攻型チーム
7	HUN	オフェンスでは中型選手のテクニク型チーム
8	ROM	左右のロングヒッター中心チーム
9	TCH	パワー中心のチーム。ポスト、サイド攻撃多い。
10	GER	1対1からの単純なオープン攻撃。大変アグレッシブ
11	EGY	オーソドックスなオープン攻撃。上位とも良い内容
12	BRA	スピード型チーム。個人技もかなりあり

た。それに反して、ドイツ、ルーマニアは、速攻を仕掛ける傾向が少なく、したがって、攻撃回数も少ないので、得点が20点前後の戦いであり、見ていても「勢いを感じない」プレーぶりであった。この両チームとも大接戦はするものの、波に乗れず、下位に低迷した。

今回の速攻の特徴として、EUN、フランスは、ボールのキープ時間が少なく、最少限のパス数でシュートまで運ぶ傾向に対し、スウェーデン、韓国は、リードオフマンの単独ドリブルからのパスワークで組み立てる傾向で、いずれにしても、速攻をトライしてからセットに切り替えるというパターンが多かった。そして、後半の時間との勝負になった場合と、退場者が出た場合のほかは、かなり高い確率で速攻を仕掛けていた。

(4) シュート確率とキーパーについて
シュート確率として、今回の結果から (準決勝までのデータ)、

ロング陣としては50%前後、

サイドポストとしては65~70%、

と高水準であり、確率の高いパターンでオフェンスしている。従来 (90年世界選手権) と比較し、シュート確率は上昇している。反面、キーパーの阻止率 (3試合以上) は50%を越えるプ

レーヤーがおらず、最高で42%のキープとなっている。

このことは、シュート技術の向上があげられそうだが、その中でもフローターのランニング、あるいはフェイントステップシュート、そしてサイドシュート技術などが確率的に向上していることが原因になっている。特に、DFとGKのタイミングをはずしたランニング、あるいはフェイントステップシュートは、場面により、意表をつかれ、GKが動けずにゴールすることがよくみられた。また、サイドシュートについても、スピンのフェイントシュートなど多彩になってきており、GK泣かせが、キープ率の低下の要因としてあげられる。

(5) まとめ

今回、日本はオリンピックに出場できなかったわけだが、この貴重な視察記録と体験を今後の強化に十分反映するよう、コーチ陣とよく検討し、選手育成に役立てていきたい。

おわりに、全日本チームへの各方面からのご支援とご協力をお願い致します。報告にかえます。

Your Daiwa Staff

ライフプランは暮らしの中でも大きなテーマです。このテーマにトータルにお応えできるのが〈ダイワ〉です。信託もできるべんりな都市銀行として、財産の管理と運用、不動産の売買仲介と有効利用、年金や相続・贈与の設計、ローンのお世話から自動サービス、さらに国際業務と、幅広くバックアップさせていただきます。お客さまとともに明日を創造するBank〈ダイワ〉をぜひご活用ください。



Daiwa Bank

大和銀行



もっと大きな声で 夢を語りあいたいな

夢を語るときの瞳は、
いつもキラキラ輝いています。
夢を、未来を、カタチに変える、
そんな新時代への冒険心を
大同特殊鋼は大切にしたいと思います。
夢を語りあいたい……あなたと。

“With You”



大同特殊鋼

本社 〒460 名古屋市中区錦1-11-18 (興銀ビル)

TEL (052) 201-5111

支社 東京 / 支店 大阪

日本協会の活動の

前期をふり返って

日本ハンドボール協会

専務理事 中沢重夫

常々風通しのよい日本協会を目指して事業運営にあたっておりますが、まだ半年余りと短期間で、皆様には、目に見えた変化の程が実感して頂けないかと思

いますが、多くの諸先輩が築かれた業績を守りながら、一つ一つ多少ながら積み重ねてまいりましたので、何か感じとって頂けたらと考えます。専務理事就任時より、現在まで取り組んできました課題の現状と今後への考え方についていくつか述べさせて頂きたいと思

ます。4月就任された各理事に、自主的に事業運営に取り組んで頂きたいと申しあげてから、活動しやすく条件整備をしました。理事会では、何度となく積極的な討議・意見交換がなされ、予定時間をオーバーし、遠方より出席されている理事の、帰る時刻を心配しながらの討議には大いに喜ばしいことであります。

次に各競技層の育成と指導者の育成の問題です。各大会へ出かけて感じるのですが、昔選手であったOB・OGにお会いしては、「今何かスポーツをしていますか」と聞いてしまいます。その答えは、「バレーや野

球をやっているが本当はハンドをやりたい。しかし近くにハンドのチームがない」が多数です。

OB・OGが地域で参加できる機会がないのは協会関係者としても残念です。今後は、地域単位のチーム活動に協会が率先して支援していき、ママさんバレーのように地域に密着したスポーツの仲間入りをさせたいと思います。

この地域単位で盛んな協会を核として、隣接協会へ拡大して頂けるような支援を考えています。現在、盛んな協会がどのような計画や運営で活動しているか調査中です。高校・大学・社会人のプレーヤーが地元へ戻っても地域で楽しくハンドができる機会を充実させることが私の大きな課題です。

そのため指導者育成ですが、小中学校では、指導者の転校等でハンドの指導ができなくなり、チームが存続できないことが多いと聞きます。学校でハンドができなくなっても、指導者がいれば市町村のスポーツ少年団等で（小学生）続けることが可能です。

特に中学校では、ハンドの経験ある教員が少ないた

め、指導者育成が重要と思います。本格的にハンドを始めるのが中学からで、そこに優秀な指導者を多く求めることによって、日本のレベル向上に大きな影響があると思います。

日本協会の永年の課題である財源確保は、多くの諸先輩が取り組まれ、現在に至っております。率直に申しあげて私など教員は、普及や指導には能力を発揮できても、ビジネス感覚が乏しいためもあって、財源問題を永年の課題としてきたと思います。4月より、財務を、実業家として経験豊富な山下 泉氏に（前広島アジア選手権実行委員長）お願いしました。山下理事には、この財務を担当して頂き協会運営にご尽力頂きたいと期待しています。

具体的には、財務体質の改善を段階的に取り組み、国際大会を開催できる、またナショナル選手の個人負担をなくせるような財源確保を目指しています。国際大会開催では、先の広島アジア選手権が日本協会にとって最大の大会でした。94年福岡ユニバーシアードにハンドボールが採用されなかったことは、協会に世界大会規模の開催実績がなかったことも遠因と思われます。アジア選手権では、広島協会の総力で立派な報告書が作成されました。今後、マニュアルとして大いに活用して頂きたいと思

県協会だより

アジア大会の 成功をめざして

広島県ハンドボール協会



だけに中澤先生の視察は大変意義深ものがあつたように思います。

さて、肝腎のアジア競技大会ですが、大会の組織委員会も先程書きましたように現在日本を襲っているバブル経済の崩壊による不況により、大会の運営資金の調達には大変苦勞されています。

現在私たちハンドボール競技準備委員会が進めている作業は、アジア選手権大会の時とは違って運営資金を集めるといったことはなくともよいのですが、この財政難のあおりを受け緊縮予算の中の運営を余儀なくされそうです。

たとえば、大会運営上、競技場内において運営本部を設営する訳ですが、現在の計画では最もコートに近くて便利な現在では器具庫として使用している部屋を使う予定です。しかしそこはコンクリートの打放しのままなので、クロスを貼り、照明をつけ、空調設備を設置する様要望していますが、なか

なか予算をつけてもらえず苦勞しています。

今後も折衝を行ない、最低限の施設だけは準備してもらうよう働きかけていくつもりです。

本大会での運営面につきましては、先のアジア選手権の時と同様参加国の決定後、組み合わせ抽選がある訳ですが、試合スケジュールの決定後でないと具体的な運営方法をなかなか決めることはできません。この点については前回の経験を活かすことによって比較的小スムーズに運営できることと思います。

どちらにしましても大会運営要員は現在の試算で一日当り220名位必要です。出来るだけ広島県内で調達したいと思いますが、不足する場合は近県の皆様方の応援をお願いすることになろうかと思っています。その節にはよろしく願います。

アジア選手権大会を広島で開催して以来、見ず知らずの人からハンドボールをして見たい、試合はいつあるのですかといった電話をよくもらうようになりました。広島においてはこのようなハンドボールに対する関心が大変高まってきたのは事実です。その火を消さないよう協会の役員も一丸となつて一層の努力を続けるつもりです。から、今後共ご支援の程よろしくお願い申し上げます。(県協会理事・山本 一)



OSAKI

大崎電気工業株式会社

東京都品川区東五反田2-2-7 〒141

TEL.03(3443)7171 FAX.03(3447)5844

県協会だより

インターハイ開催 の経験を活かし

宮崎県ハンドボール協会

本県協会は、昭和38年都市市において発足し今年で30年目を迎えます。発足以来、若手中心の協会役員編成を余儀なくされているが、協会組織充実を目指し未熟ながらも熱気あふれる協会であります。現理事長も7代目（6人目）であるが、就任時は30代後半の若さであった。

協会組織は、審判・強化・技術普及・調査研究の4専門部と高体連・中体連・県リーグ・各市協会の代表からなる常任委員会と構成され、年間協会運営にそれぞれ立場から任務遂行に努力しています。審判部と強化部は、互いに連携のもと事業計画し、審判技術の向上と競技力の向上は切り離すことのできない内容と考えています。上級審判員養成に積極的取り組み、強化合宿等には公認審判員の自主

的研修参加で、競技力向上を審判の目からみつけ協力体制を確立している。平成4年度全国高等学校総合体育大会が高城町で開催され、本県から6ペアーの審判員が参加し研修を積んだ。

技術普及部は、小学生への普及をめざし全県大会出場・小学生大会開催等で徐々にチーム数の増加があり、将来が楽しみである。調査研究部は、20周年記念式典以来本県協会の歩みを記録保存し、近くは30周年記念誌発行への準備中である。また、強化部の技術向上と合わせて、ハンドボール技術の指導方法等の編集も計画しています。強化部は、中学・高校・一般の競技力向上対策として指導方法の一貫性確立を目標に、性別、年齢別、発達段階別指導方法とハンドボール技術の基本指導理念の確立をめ

ざしています。強化練習会を計画的に実施し、高校一般の合同練習を通して意識の啓発を促し、将来本県ハンドボールの指導者としての人間育成にも努力している。

競技力については、発足当時九州各県のお荷物的存在であったが、先輩協会に追い着き追い越せを目標に努力を積み重ねて参りました。でも九州大会・全県大会では、1回戦敗退の繰返しでした。昭和54年の国民体育大会開催にあたり、高校・一般の計画的競技力向上をはかり、まずは九州のトップレベルに達すべき努力を行った。

54年の神戸インターハイでは、小林工業高校が3位の快挙を成し遂げ、宮崎国体で、少年男子3位・他はベスト8の成果を納め本県ハンドボール競技力の元年となる国体開催であった。その後、成年男子の九州選手権5連勝をはたし、58年豊田インターハイで宮崎南高校がベスト8入りした。このことは、中学・高校の連携が実った年であり、競技力向上には中学・高校の一貫指導体制の必要性が主張された。昭和67年の全県高校総体決定後、中学高校合同合宿の実施にて当時中学2年生を中心に強化し、年次の計画のもと平成4年を迎えた。

結果的には、男子2回戦、女子ベスト8であったが、本県のめざした中学高校一貫指導の成果をみ、今後の継続的実施を関係機関にお願いしたい。平成3年度は、女子本庄高校が九州高校選手権で悲願の初優勝をはたし、九州中学大会で男子北川中学も初優勝と盛り上がった。本県の目標である九州一の関門を突破した時点で、全国高校選抜大会における本庄高校の2位・3位という実績の上に、次は日本一への目標にむけスタート年であった。課題は、中学高校一貫指導体制確立のため、数少ない中高のチーム現状対策として指導者の適正配置がある。地域性を考慮した中高の指導者配置と社会人のスタッフ確保が最大の課題でもある。

組織構成では、ハンドボール経験者が少しづつではあるが県内に残り、選手や指導者として協会発展のため努力してくれる。社会人の掘り起こしとママさん選手の参加や県内ハンドボール愛好者の増加・女子指導者の養成と、30周年を迎えるにあたり残されている課題はたくさんある。また、全国的レベルの技術を学ぶため毎年日本リーグ開催にも努力している。

本年平成4年度全国高等学校総合体育大会を開催し、大会運営・組織活性化の貴重な体験を活かし、県ハンドボール協会の発展・充実のため協会一団となり努力をいたします。日本協会をはじめ各県協会の御指導の程、よろしく御願いたします。

鍛えるコト。遊ぶコト。楽しむコト。

Civic

SiR・II 1.6i DOHC VTEC+PGM-FI



本田技研工業株式会社鈴鹿製作所

高体連だより

一段の普及・強化 をめざして

全国高体連ハンドボール専門部

戦後、初のハンドボール国際選手として、インターハイ出場チームの監督として、国際審判員として、大変有名で功績のあった、前部長・佐野和夫先生の後任を引き受けて、私も3年目に入りました。この間、関係各方面の方々に助けられ、支えられ、励まされて、その職責を果たしております。本当に「人は財産なり」を痛感している今日、比の頃です。

全国高体連（日比谷・星陵会館）の理事会、中央委員会、専門部長会、基本問題検討委員会等の諸会議にも出席している中で、全国高体連ハンドボール部と関連ある項目に就いて紹介しておきたいと存じます。

(1) 朝鮮高級中学校の試合参加の件
この問題は、ここ3年来、新聞やTV等でも大きく報導され、国

会でも取り上げられました。これに對して全国高体連としては、軽々に論じて、拙速に流れてはいけないとの大方針の下、朝鮮高級中学の他かに、専修・専門学校、単位制学校、広域の通信制高校等に就いても十分検討する必要がある。また、これらの学校を含めて大会を実施するとすれば、所謂、一条項に示されている高等学校の大会と、どう整合性を持たせて問題解決して行くか慎重を要する所であります。

したがって、全国高体連としては、上に付ながらない試合に限っては関知しない、という方針を出しています。都道府県の高体連の各専門部の間で、十分連絡し検討協議してやって下さい、ということになりましようか。それでは、各専門部で、この件はどうなつて

いるかということ、今年の2月に関係専門部長を含めて基本問題検討委員会が臨時に開催されました。そこで情報交換をしたわけですが、この件で、現在、対応に苦慮している専門部は、ハンドボールも含めてありませんでした。

しかし、今年度、春の全国高体連理事会の席上、ある県の理事長より、早く方向性を示して欲しい旨の強い要望が出されました。

私も、ハンドボール部でも他人事、対岸の火ではいられなくなる日が、近い将来、やって来るかもしれない。

(2) 選抜大会の開催、運営の件

高校スポーツ界では、インターハイと選抜大会が二大イベントであります。その選抜大会もハンドボール部のように、すでに15回を越える伝統や実績のある専門部もあれば、未だ、5回とか10回に満たない専門部もあります。

選抜大会を開催するに当って、全国高体連は次のような原則を打ち立てております。

① 授業時間にやらないこと。年度内に終了。

② 予選をやらないこと。

③ 参加費を取らないこと。

④ 経済的負担をかけないこと。

選抜大会当初の頃は、地方協会が主で、高体連はその後に控えていた形ですが、実際には高校の先生が、高校の生徒を引率して、地元の前が競技役員や審判をやり、補助役員に高校生がいるという現実があります。

また、各専門部も競って選抜大会を開催運営するようになると、参加費をとる専門部があったり、授業期間に競技する専門部が出てきたり、補欠を含めて参加選手の数増の増加要求する専門部が現われて、その指導や忠告や対応に苦慮しているのも事実です。その点、高体連ハンドボールは優等生である事は間違いないし、衆目の認めるところです。

しかし、全国高体連ハンドボール部常任委員会の席上、北海道、東北、関東、北信越、東海、近畿、中国、四国、九州の9ブロックの代表から、通常は26チーム、15回等の記念大会は30チームで実施している選抜を、参加チーム数を少しでも多くして欲しいとか、ブロック内の出場チーム数を同じにして欲しいとか、強い要望が出ております。普及と強化は協会も高体連も全く同じです。日程、会場、費用等々にも思いを致す時、力不足は認めつつも、斯道奨励、競技力向上に挺身する所存です。

(全国高体連ハンドボール部部長・須藤健児)

くらし、ひろげるジャスコのカード

会員募集中

ファッションから食品まで
サインひとつでお買物。

ご入会手続きも簡単です。

お気軽にお申込み
ください。



お支払いもいろいろ

- 月々のお支払いがラクな
リボルビング払い
- 手数料なしのおトクな
一回払い
- お求めはいま、お支払いは
ボーナス一括払い

お申し込み、お問い合わせは、ジャスコ各店
サービスカウンターは、販売員におたず
ねください。



委員会報告 スポーツ医科学委員会

競技力向上をスポーツ医科学の立場から

スポーツ医科学委員長 西山逸成

1、アトラントへの再出発に向けて

ミュンヘン・オリンピック大会(1972)以降モントリオール・モスクワ(不参加)、ロスアンゼルス、ソウルと継続参加してきたが、バルセロナ(1992)でオリンピック出場権を得られなかった悔しさ!そしてその屈辱はハンドボール界挙げてのアトラントへ向けての願望、そして雪辱を期しての新生日本、ナショナル男女・ヤングチームの誕生であった。

男子は27・4歳から24・1歳に、女子は25・3歳から22・4歳と両チームとも若さとパワーを基盤とした限りなき向上・躍進を標榜してのチーム構成と評価できよう。

2、今後の

競技力向上の方向

バルセロナ・オリンピックのアジア予選が広島(1991)で行なわれ、日本の協会関係者やファンの目前で映じられた敗因とアジアで勝つための競技力向上策①全試合を通じて劣えることのない

強健な体力(パワー)スピード×スタミナ、②飽くなき勝利を追求しつづけることのできるガッツ(マントルコンディショニング)、③ハンドボール競技の基本的知識(状況判断能力や身体調整能力)、④基礎技能(強度な負荷運動中でもミスすることのないパス・キャッチ、シュートの基礎技術や攻・防時に当然選手自身の意志でプレーできなければならない選手交替時期やゲームの流れの把握)等の強化努力こそが焦眉の急(3年しかありませんよ!)としてナショナルチームに課せられた日本ハンドボール界否!国民やJOCに對する責務とも言えよう。勿論選手自身のためにという青春の投資価値の追求こそが選手達の競技実施の大前提であることは相違ないと言えよう。

3、競技力向上の具体策について

(1)パワーが持続できる体力づくりを、ハンドボール競技の特性として、試合は30分×2セット(1万米2本の強度)と40mのコート

条件で、シュート・ジャンプ・フライング・ダッシュ・ターン等の瞬発的な動きが30000〜40000m走間に40〜50回選手に必要されるのが競技実体である。すなわち、瞬発的な動きを支える無酸素パワーを試合を通じて高い水準で持続できる体力づくりが実現しない限り世界選手権B大会(1992)でヨーロッパ列強と闘った男子ナショナルが痛感したように、全競技(予選・順位決定の7試合)を通じてシュート確率は、日本(42・0%、45・4%)、欧米チーム(53・4%、60・4%)、ミスターでは、日本(24・8%、33・0%)、欧米チーム(19・1%、26・9%)、攻撃成功率では、日本(35・5%、36・6%)、欧米チーム(43・8%、52・5%)と各項目比較をみても日本チームの競技力水準の低さが認められる。

改善の課題は、技能水準よりも瞬発的な動き即ち、無気的な間欠運動とそのパフォーマンスに影響する有酸素パワーの強化が必要といえよう。無酸素パワーの水準を男女ナショナルチームにみると要求水準への到達者は各5名に過ぎない。また、背筋力指数(背筋力/体重)では男子3.0基準に對して2名、女子2.0基準に對して3名という低い水準である。

また、脚筋力の水準の屈曲筋力/伸展筋力比が65%以上の選手が男女とも1/3以下の現況では、膝関節障害に大半の選手が影響されており、脚屈曲筋の強化意識の改善が急務である。

(2)スポーツ医科学を基調とした実戦的トレーニングの実践(コンディショニング)

①年間を通じて個人別体力づくりの継続実施、②体力づくり期間と試合時とを区分した糖質・グリコーゲン(炭水化物)の摂取意識の啓発、③トレーニング・試合中の水分(糖+ビタミンCをベース)摂取の習慣化、④非健康事項(下痢・感冒・寝冷えの予防対策、喫煙の害、スナック食品・炭酸ドリンクの摂取習慣)の改善等の実践に加えて、まず指導者の「見て見ぬ振り」の排除が絶対条件である。サンプルは韓国にあるではありませんか!!

スポーツマンのベストコンディションをお約束する、シャンピアホテル。



■料金(税込)

シングルA	7,980円
シングルB	8,180円
ダブル	13,900円
ツイン	13,590円

■設備のご案内

- ミーティングルーム
- 全自動洗濯機・乾燥機設置
- VHSビデオ設置
- シャンピアホテル 赤坂
- シャンピアホテル 青山
- シャンピアホテル 防府



シャンピアホテル大阪

〒530 大阪市北区南扇町6-23 代表 ☎06(312)5151

●交通 新幹線新大阪駅からタクシーで10分
大阪空港からタクシーで20分(阪神高速) 大阪駅から南門まで徒歩12分

●料金(税込)

シングル	8,870円
ダブル	15,450円
ツイン	15,450円

●姉妹ホテル KOLON HOTEL 韓国、慶州(キョンジュ市) 東京事務所(03)3586-7571

委員会報告 広報委員会

第1回広報委員会報告

平成4年7月19日(日)実施

1、委員会活動計画

- (1) 地区担当を設定し情報収集等、活動の効率化を図る。

- 東日本地区(恩田)

- 中部・近畿地区(小林)

- 中国・九州地区(藤本)

- (2) 日本リーグ運営委員会と共同で東京、大阪において記者発表を実施する。東京は前期・5月28日実施済み(恩田、白井、堀)。

- 大阪は後期開催前予定(小林)。

- (3) 全日本総合選手権大会における広報と準備。

- 総合開催日に第2回広報委員会併催し、大会広報活動を実施する。

- プレスリリースで過去の記録等手もとの資料を整備する(スポーツイベント社へ協力依頼する)

- 2、機関誌編集方針

- (1) 11月号

- 第1回極東大会に参加して

- 日本リーグレフェリー初体験(岡山の女性ベアと神奈川のベアへ投稿依頼)

- 日本リーグのホーム&アウェイ方式と自主開催を考える

- 強化、指導へ投稿依頼(強化スタッフ入りされた高校指導者)

- 常務理事会報告

- (2) 12月号

- 全日本総合選手権の展望

- ナショナル強化と国内各大会開催を考える

- 今後の国際試合開催に向けて(企画・国際委員会)

- 国体、インカレ後記(広報委員)

- 常務理事会、理事会、評議員会報告

- (3) 2月号

- 全日本総合後記(読売新聞社・谷戸氏へ依頼する)

- 全日本総合優勝監督&部長へインタビュー

- 日本リーグ後期展望とプレオフの戦術

- 登録外国人選手の賛否論(必ず外国人選手へも取材する)

- 常務理事会報告

- (4) 3、5月号は第2回広報委員会にて討議する

- 3、ナショナルチーム広報パンフレット作成について(7月号)

- 常務理事会にて提案済み)

- ナショナルチームの存在PR、候補選手の意識高揚を目的として作成する

- 各大会会場へ依頼して配布する(大会数より算出すると3、5万枚作成)

- 海外遠征に持参できるよう英訳をつけるなど多用できるものが望ましい

- 表紙に「h」でない日本協会のシンボルマークをデザインする(現在なし)

- 表紙にはナショナル選手が着用できるエンブレムをデザインしてはどうか

- 今後継続してこそ価値があり、応援して頂ける協賛スポンサーをいれるなど財務用の対策を考慮する。

- 4、その他

- エンブレムと協会シンボルマークのデザインは継続して審議する

- 協会機関誌の発行回数について再検討する(現在年11回)

バッヂ・メタル・優勝カップ・楯・看板
トロフィー・ネクタイ止・金銀製品・プラスチック製品

各種記念品

シマダ 記章株式会社

電話 東京(03)3973-0741(代)
東京都板橋区中丸町49-3

東日本学生選手権大会

男子

◎A
ブ
ロ
ツ
ク

筑波大	37	15	北海学園大
筑波大	33	6	横浜商科大
筑波大	31	4	岩手大
横浜商科大	18	12	北海学園大
横浜商科大	19	10	岩手大
岩手大	22	21	北海学園大③
(順位)①筑波大②横浜商科大③ 岩手大④北海学園大			
◎Bブロック			
早稲田大	19	16	国際武道大
早稲田大	34	23	慶応大
早稲田大	44	9	長野大
国際武道大	31	18	慶応大
国際武道大	36	11	長野大
慶応大	32	9	長野大
(順位)①早稲田大②国際武道大 ③慶応大④長野大			
◎Cブロック			
中央大	29	16	東北福祉大
中央大	38	12	富山大
中央大	29	11	大東文化大
東北福祉大	23	17	富山大
東北福祉大	19	14	大東文化大
大東文化大	27	18	富山大
(順位)①中央大②東北福祉大③ 大東文化大④富山大			
◎Dブロック			
日本体育大	34	11	新潟大

日本体育大	41	10	道都大
日本体育大	29	11	仙台大
新潟大	27	15	道都大
新潟大	23	18	仙台大
道都大	32	9	長野大
〔順位〕①日本体育大②新潟大③			
道都大④仙台大			
◎Eブロック			
日本大	25	5	北海道大
日本大	36	17	秋田大
東海大	20	19	日本大
東海大	21	11	北海道大
東海大	37	11	秋田大
北海道大	18	15	秋田大
〔順位〕①東海大②日本大③北海			
道大④秋田大			
◎Fブロック			
函館大	36	15	福島大
函館大	33	13	青山学院大
法政大	17	16	函館大
法政大	30	11	福島大
法政大	33	13	青山学院大
青山学院大	26	18	福島大
〔順位〕①法政大②函館大③青山			
学院大④福島大			
◎Gブロック			
東北学院大	35	19	金沢大
東北学院大	22	18	東京理科大
国士館大	31	13	東北学院大
国士館大	41	11	金沢大
国士館大	36	12	東京理科大
東京理科大	21	17	金沢大

女子

◎
a
ブ
ロ
ツ
ク

日本体育大	31	11	千葉明徳短大
日本体育大	47	7	北海道女短大
日本体育大	36	5	大東文化大
千葉明徳短大	25	6	北海道女短大
千葉明徳短大	22	10	大東文化大
大東文化大	12	11	北海道女短大
〔順位〕①日本体育大②千葉明徳短大③大東文化大④北海道女子短大			
◎bブロック			
東女体大	31	10	東京学芸大
東女体大	47	1	富山大
東女体大	28	15	東北福祉大
東京学芸大	35	2	富山大
東北福祉大	23	11	東京学芸大
東北福祉大	39	8	富山大
〔順位〕①東京女子体育大②東北福祉大③東京学芸大④富山大			
◎cブロック			
筑波大	22	5	東海大
筑波大	27	6	金沢大
筑波大	41	10	玉川大
東海大	30	7	金沢大
東海大	24	11	玉川大
玉川大	18	9	金沢大
〔順位〕①筑波大②東海大③玉川大④金沢大			
◎dブロック			

大会総評

第14回東日本学生選手権大会は8月15日から19日までの5日間にわたり、北海道・東北・北信越・関東の各地区学連代表校男子32大学・女子16大学の合計48大学が参加して、千葉ポートアリーナ・市川市塩浜体育館において開催された。男子は早稲田大学(4回目)が3連覇、女子は、東京女子体育大学が通算8回目、7連覇となった。

男子は、8ブロックより予選リーグが行われ各ブロックの一位大学によって決勝トーナメントが行われたが、予選リーグ後半から接戦が続いた。

春季リーグ上位の筑波大、中大、日体大は危なげなく勝ち上がったが、早大は、国際武道大戦で一時は5点差となり敗色濃厚にまで追い込まれるなど大苦戦であった。その他ではE組でシードの日大が東海大に1点差、F組で函館大が法大に同じく1点差で、敗れる波乱があった。決勝トーナメントは関東勢の対戦となった。

筑波大―日体大戦は、日体大が立ち上がりからペースに乗れず敗退。国士大―順天大は1点を争う展開となったが、国士大が前半のリードを辛うじて保ち逃げきった。早大―東海大は、日大を破って意気上がる東海大であったが、早大の速攻で前半に勝負を決められた。中大―法大は、常に先手を取った中大が法大の追い上げを振りきって勝ち上がった。

準決勝の筑波大―国士大戦は、後半25分までは一進一退であったが、国士大がオーバーステップでチャンス逃してから、筑波大にたたみこまれて敗退した。

早大―中大戦は、予選リーグの苦戦が信じられないように安定した試合運びを見せた早大が、前半で勝負を決めて、後半はメンバーを落とす余裕が出たほどである。中大は守りの要である遠藤の負傷欠場が、思わぬ結果を招いたといえる。

3位決定戦は、国士大が立ち上がり田中を中心にまとまった試合

運びを見せ、前半のリードを守り中大を振りきり3位を確保した。

決勝戦は、昨年(福島)同様に早大―筑波大のカードとなった。

早大は平田のシュートで先制し9分まではリードしたが、9分35秒の筑波大藤本の得点から誉田、児島と連続ゴールで逆転され、その後も児島・藤本・広政等が加点して、筑波大が前半を14―10でリードした。

後半も8分までは19―12と筑波大がリードし圧勝かと思われたが、8分37秒岩本の得点から早大の急追が始まり、岩本・平田・五島とたたみかけ、20分29秒には同点に追いつき、15分から22分まで筑波大を無得点に押え21分25秒に江口のシュートで逆転、22―22、22―23、23―23から早大が五島・岩本で連続加点し、残り2分半で2点差とした。筑波大も28分45秒鎌田で1点差に追い上げ、終了の7秒前に早大の反則からPKを得たが、藤本がはずして早大の優勝が決まった。

女子は、4組に分かれての予選リーグであったが、シード大学が、順調に勝ち上がり決勝トーナメントは、東女体大―筑波大・日体大―日女体大の組み合わせとなった。接戦が予想された東女体大―筑波大であったが、若さの筑波大が波に乗れず、思わぬ大差となった。決勝は、春季リーグ1勝1負の東女体大と日体大の対戦となった。

後半6分までは1点を争う展開であったが、日体大が後半5分から11分まで無得点の間に、東女体大が並松・塩田・飯田・飯田の連続4得点で20―17として優位に立ち、その後も山田・高森などで加

点し、28―19と差を広げ、日体大が沖土居・何・桐谷・福西の得点

で追い上げたものの時既に遅く30―25で東女体大の7連覇が決まった。

男女共に、関東勢が上位を独占したが、インカレ出場決定戦も含めて見ると、法大に1点差で敗れたが決定戦で勝った函館大や東北福祉大、関東三部の横浜商大など

の活躍が目立っている。反面、明大、東北学院大の常連校の低迷が感じられた。

女子は地方との差が未だ埋まっていないが、関東二部の茨城大が有望新人の入学で復活の兆が見えてきたのが目についた。

(関東学連委員長・岩井和成)

西日本学生選手権大会

男子

▼予選リーグ

◎Aブロック

大阪体育大 28―11 山口大
大阪体育大 38―10 福岡教育大
大阪体育大 19―13 関西大
福岡教育大 20―14 山口大
福岡教育大 22―19 関西大
関西大 20―13 山口大

大③関西大④山口大

◎Bブロック

名城大 30―16 沖繩国際大
名城大 26―16 大阪教育大
名城大 24―9 松山大
沖繩国際大 24―20 松山大
大阪教育大 22―17 沖繩国際大
大阪教育大 30―18 松山大

大①名城大②大阪教育大③沖繩国際大④松山大

◎Cブロック

中京大 23―14 広島大
中京大 19―18 同志社大

◎Dブロック

中京大 19―14 関西外国語大
広島大 25―18 関西外国語大
同志社大 13―12 広島大
同志社大 20―19 関西外国語大

大①中京大②同志社大③広島大④関西外国語大

◎Eブロック

福岡大 23―17 愛知大
福岡大 21―21 近畿大
福岡大 38―6 京都教育大
愛知大 19―14 近畿大
愛知大 27―16 京都教育大

近畿大 29―9 京都教育大

◎Fブロック

京都産業大 18―17 南山大

大④京都教育大

◎Eブロック

中部大 25―16 立命館大
中部大 23―13 東和太
中部大 38―17 広島経済大
東和太 27―21 立命館大
東和太 18―14 広島経済大
広島経済大 19―17 立命館大

◎Fブロック

京都産業大 21―11 西南大
京都産業大 22―18 天理大
南山大 25―16 西南大
南山大 24―22 南山大
天理大 27―10 西南大

(順位)①京都産業大②天理大③南山大④西南大

◎Gブロック

桃山学院大 28―14 愛知学院大
桃山学院大 26―21 熊本大
桃山学院大 19―18 仏教大
熊本大 22―20 愛知学院大
仏教大 16―15 愛知学院大
仏教大 21―20 熊本大

(順位)①桃山学院大②仏教大③熊本大④愛知学院大

◎Hブロック

大阪経済大 27―16 愛知教育大
大阪経済大 29―13 愛媛大
大阪経済大 29―9 大阪市立大
愛知教育大 18―15 愛媛大
愛知教育大 26―18 大阪市立大
愛媛大 23―13 大阪市立大

(順位)①大阪経済大②愛知教育

大③愛媛大④大阪市立大

▼決勝トーナメント

大 体 大 30 17 11 13 8 19 名 城 大

福 岡 大 33 17 12 16 12 24 中 京 大

中 部 大 35 17 5 18 13 18 京 産 大

大 経 大 38 18 13 20 5 18 桃 山 大

▼決勝

大 体 大 24 14 13 10 9 22 福 岡 大

中 部 大 22 14 10 8 8 18 大 経 大

▼3位決定戦

福 岡 大 37 16 13 21 14 27 大 経 大

▼決勝

大 体 大 25 15 6 10 12 18 中 部 大

▼9位決定戦

大 阪 教 育 大 32 30 26 23 27 天 理 大

同 志 社 大 26 23 26 23 27 大 阪 教 育 大

東 和 大 29 24 26 23 27 愛 知 大

仏 教 大 32 23 26 23 27 愛 知 教 育 大

女子

▼予選リーグ

◎aブロック

福 岡 大 26 14 20 15 愛 知 教 育 大

福 岡 大 33 9 24 6 愛 知 教 育 大

京 都 教 育 大 20 15 19 9 愛 知 教 育 大

(順位)①福岡大②関西外国語大

③京都教育大④愛知教育大

◎bブロック

中 京 女 大 21 21 27 9 大 阪 体 育 大

中 京 女 大 27 9 23 12 立 命 館 大

大 阪 体 育 大 24 8 20 7 立 命 館 大

大 阪 体 育 大 20 7 23 20 立 命 館 大

天 理 大 23 20 20 7 立 命 館 大

(順位)①中京女子大②大阪体育大

大③天理大④立命館大

◎cブロック

大 阪 教 育 大 28 7 16 5 大 阪 教 育 大

大 阪 教 育 大 16 5 24 14 大 阪 教 育 大

福 岡 教 育 大 24 14 38 5 大 阪 教 育 大

福 岡 教 育 大 28 8 26 17 大 阪 教 育 大

仏 教 大 26 17 26 17 大 阪 教 育 大

(順位)①福岡教育大②大阪教育大

大③仏教大④広島大

◎dブロック

武 庫 川 女 大 26 10 36 4 岡 山 県 短 大

武 庫 川 女 大 36 4 31 5 九 州 女 大

中 京 大 26 10 36 4 岡 山 県 短 大

武 庫 川 女 大 36 4 31 5 九 州 女 大

中 京 大 32 9 19 16 中 京 大

九 州 女 大 19 16 28 14 岡 山 県 短 大

九 州 女 大 28 14 19 16 中 京 大

(順位)①武庫川女子大②九州女子大③中京大④岡山県立短大

▼準決勝

福 岡 大 29 15 14 14 16 中 京 女 大

武 庫 川 女 大 33 17 4 12 8 12 福 岡 教 育 大

福 岡 教 育 大 32

▼決勝

武 庫 川 女 大 32

16 16 11 9 20 福 岡 大

15 14 13 14 3 1 32 中 京 女 大

大会総評

本年、西日本インカレを終え、

顧みてどんなに多くの方々にご注

意、ご指導、応援、ご協力を頂い

たことか、この紙面をお借りして

感謝の気持ちを込めてお礼申し述

べさせて頂きます。

あわせて、当初開催日程及び会

場の変更で、皆様にご迷惑をお掛

りしましたこと深くお詫び申し上

げます。

この日程等について少々述べさ

せて頂きますが、各地のスケジュ

ールをみますと、高校総体及び教

職員大会が8月上旬(本年教職員

大会は8月13日まで高松)に開催

され、近畿の国体ブロック大会(8

月21日・23日・京都)があり、そ

の他全日本小学生(8月初旬)、近

畿国立大学が4日間開催される中

へ、西日本インカレの5日間をど

う組み込みかという作業が行われ

た訳です。

まず国体ブロック大会の3日間

をさけた前後の開催ということに

なりますが、当初予定しました25

日から29日は、西日本参加の学連

によつては、秋リーグの開催が25

日頃から始めたい意向のところ

があり、関西も休みなく秋リーグを

行ななければならず、結局「ミニ

国」の前での開催となりました。

そこで20日までの間にコート3

面(2会場)、1会場はコート2

面とれる会場)の獲得ということ

になり、関西では2面の体育施設

は大阪府立体育館、大阪市立中央

体育館と宇治の太陽ヶ丘体育館の

みです。しかし府立は、この時期

毎年ボリショイ・サカスの公演

があり、中央は社会人の全日本バ

レーボール大会の開催で使用でき

ず、それ故、宇治の太陽ヶ丘(2

面)と、京都伏見(1面)とで、

開催することに決定し、交渉に入

各地の大会結果

東北

第45回青森県高校総体

(6月6、8日) 野辺地高校ほか

〈男子〉

▼1回戦
今別 19-5 野辺地工

▼2回戦
青森商 24-6 今別
青森東 36-7 柏木農
三本木 23-22 三本木農
野辺地 40-10 横浜分
青森山田 32-16 五所工
青森 20-17 十和田工
鰺ヶ沢 17-15 七戸
青森南 26-16 七戸

▼3回戦
青森商 30-11 青森東
野辺地 29-9 三本木
青森山田 26-12 鰺ヶ沢
青森南 34-13 鰺ヶ沢

準決勝
青森商 20-11 野辺地
青森山田 30-14 青森南

決勝
青森商 10-7 青森山田

青森商 30
12 青森山田

青森商 30
20 10
14 5 7

青森商 30
20 10
14 5 7

青森商 30
20 10
14 5 7

青森商 30
20 10
14 5 7

青森商 30
20 10
14 5 7

青森商 30
20 10
14 5 7

青森商 30
20 10
14 5 7

青森商 30
20 10
14 5 7

青森商 30
20 10
14 5 7

青森商 30
20 10
14 5 7

青森商 30
20 10
14 5 7

青森商 30
20 10
14 5 7

青森商 30
20 10
14 5 7

青森商 30
20 10
14 5 7

青森商 30
20 10
14 5 7

青森商 30
20 10
14 5 7

青森商 30
20 10
14 5 7

青森商 30
20 10
14 5 7

青森商 30
20 10
14 5 7

青森商 30
20 10
14 5 7

宮城県高校総体

(6月6、8日) 東北工大体育館

〈男子〉

▼1回戦
仙台商 36-12 登米
仙台東 27-8 宮城

▼2回戦
仙台商 36-12 登米
仙台東 27-8 宮城

▼3回戦
仙台商 36-12 登米
仙台東 27-8 宮城

準決勝
仙台商 36-12 登米
仙台東 27-8 宮城

決勝
仙台商 36-12 登米

青森中央 24
13 11
6 4

青森中央 24
13 11
6 4

青森中央 24
13 11
6 4

青森中央 24
13 11
6 4

青森中央 24
13 11
6 4

青森中央 24
13 11
6 4

青森中央 24
13 11
6 4

青森中央 24
13 11
6 4

青森中央 24
13 11
6 4

青森中央 24
13 11
6 4

青森中央 24
13 11
6 4

青森中央 24
13 11
6 4

青森中央 24
13 11
6 4

青森中央 24
13 11
6 4

青森中央 24
13 11
6 4

〈女子〉

▼1回戦
仙台商 36-12 登米
仙台東 27-8 宮城

▼2回戦
仙台商 36-12 登米
仙台東 27-8 宮城

▼3回戦
仙台商 36-12 登米
仙台東 27-8 宮城

準決勝
仙台商 36-12 登米
仙台東 27-8 宮城

決勝
仙台商 36-12 登米

青森中央 24
13 11
6 4

青森中央 24
13 11
6 4

青森中央 24
13 11
6 4

青森中央 24
13 11
6 4

青森中央 24
13 11
6 4

青森中央 24
13 11
6 4

青森中央 24
13 11
6 4

青森中央 24
13 11
6 4

青森中央 24
13 11
6 4

青森中央 24
13 11
6 4

青森中央 24
13 11
6 4

青森中央 24
13 11
6 4

青森中央 24
13 11
6 4

青森中央 24
13 11
6 4

青森中央 24
13 11
6 4

青森中央 24
13 11
6 4

青森中央 24
13 11
6 4

関東

千葉県実業団春季リーグ戦

(4月12、18、19日) 三井石油化学体育館

▼1部リーグ

コスモ石油 37-18 日産化学
出光千葉 31-9 海自館山
コスモ石油 37-19 海自館山
出光千葉 27-21 日産化学
海自下総 34-11 海自木桶
日産化学 24-22 海自木桶
コスモ石油 25-17 海自館山
出光千葉 34-12 日産化学
海自下総 28-14 日産化学
コスモ石油 24-18 出光千葉
海自下総 31-10 海自館山
日産化学 20-19 海自館山
海自下総 30-17 出光千葉
海自木桶 21-20 海自館山
コスモ石油 20-16 海自下総
(順位) ①コスモ石油 ②海自下総
③出光千葉 ④日産化学 ⑤海自木桶
⑥海自館山
▼2部リーグ
三井石化 27-13 東京ガス

聖和 17-10 宮一

古川商 17-9 宮三

聖和 17-9 宮一

古川商 17-9 宮三

聖和 17-9 宮一

古川商 17-9 宮三

聖和 17-9 宮一

古川商 17-9 宮三

聖和 17-9 宮一

古川商 17-9 宮三

聖和 17-9 宮一

古川商 17-9 宮三

聖和 17-9 宮一

古川商 17-9 宮三

聖和 17-9 宮一

古川商 17-9 宮三

聖和 17-9 宮一

古川商 17-9 宮三

聖和 17-9 宮一

古川商 17-9 宮三

聖和 17-9 宮一

古川商 17-9 宮三

聖和 17-9 宮一

古川商 17-9 宮三

第45回群馬県高校選手権

(6月21、28日) 富岡高校体育館

〈男子〉

▼1回戦
大田市商 24-6 育英
高崎工 16-11 桐生工
藤岡 12-0 桐生工
富岡 26-9 桐生工
下仁井 29-13 桐生工
前橋商 26-10 桐生工
吉井 18-2 桐生工

▼2回戦
高崎工 24-6 育英
高崎工 16-11 桐生工
藤岡 12-0 桐生工
富岡 26-9 桐生工
下仁井 29-13 桐生工
前橋商 26-10 桐生工
吉井 18-2 桐生工

▼3回戦
高崎工 24-6 育英
高崎工 16-11 桐生工
藤岡 12-0 桐生工
富岡 26-9 桐生工
下仁井 29-13 桐生工
前橋商 26-10 桐生工
吉井 18-2 桐生工

準決勝
高崎工 24-6 育英
高崎工 16-11 桐生工
藤岡 12-0 桐生工
富岡 26-9 桐生工
下仁井 29-13 桐生工
前橋商 26-10 桐生工
吉井 18-2 桐生工

決勝
高崎工 24-6 育英

高崎工 24-6 育英

高崎工 24-6 育英

高崎工 24-6 育英

高崎工 24-6 育英

高崎工 24-6 育英

高崎工 24-6 育英

高崎工 24-6 育英

高崎工 24-6 育英

高崎工 24-6 育英

高崎工 24-6 育英

高崎工 24-6 育英

高崎工 24-6 育英

高崎工 24-6 育英

高崎工 24-6 育英

高崎工 24-6 育英

高崎工 24-6 育英

高崎工 24-6 育英

高崎工 24-6 育英

高崎工 24-6 育英

高崎工 24-6 育英

高崎工 24-6 育英

高崎工 24-6 育英

高崎工 24-6 育英

高崎工 24-6 育英

高崎工 24-6 育英

高崎工 24-6 育英

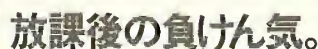
高崎工 24-6 育英

高崎工 24-6 育英

高藏寺	西陵商	瀬戸西	瀬戸北	名古屋西	東邦	名古屋商	千種	春日井東	唱山	名東	長久手	淑徳	菊里	明和	市芸	春日井西	春日井商	春日井南	瀬戸	市邨	愛知商	瀬戸	市邨	春日井南	旭野	春日井
-----	-----	-----	-----	------	----	------	----	------	----	----	-----	----	----	----	----	------	------	------	----	----	-----	----	----	------	----	-----

安城東	▼1回戦	●西三河支部 〈男子〉	名短付27	天白	▼3位決定戦	東海女	名短付	東海女	天白	松蔭	名短付	東海女	昭台	桜台	天白	松蔭	名古屋南	鳴海	名短付	▼2回戦	高蔵	若宮商	富田郷	東郷	▼1回戦	桜台19	名南工	▼決勝
				15	18	36	20	8	17	48	38	23	15	28	6	18	18	43	24	14	25	14	6	13	22			
				9	8	8	2	6	2	2	1	6	5	4	5	8	17	6	4	3	2	7	9	7	15			
刈谷北			9東海女	松蔭	天白蔭	松蔭	昭台和	桜台	名古屋南	鳴海	高蔵	同朋	日進西	若宮商	富田郷	中川商	惟信郷	東郷		中南村	熱陽田	向陽		16中	京	松蔭		

岡崎城西	▲決勝リーグ	刈谷	豊田	豊田	岡崎東	岡崎東	岡崎東	▼5位決定リーグ	岡崎	豊田南	岡崎西	岡崎城西	▼3回戦	岡崎	三河	刈谷	豊田南	豊田	岡崎西	岡崎東	岡崎城西	▼2回戦	岡崎工	碧南工	三好	刈谷	三好	幸田	豊田南	豊田	豊田北	吉良	岡崎西	岡崎東	豊田工
20 ↓ 13		19 ↓ 12	23 ↓ 18	21 ↓ 16	23 ↓ 20	18 ↓ 17	21 ↓ 20		24 ↓ 12	16 ↓ 4	16 ↓ 13	36 ↓ 9		28 ↓ 6	23 ↓ 7	19 ↓ 11	25 ↓ 13	16 ↓ 10	20 ↓ 7	23 ↓ 12	25 ↓ 8		23 ↓ 9	13 ↓ 10	19 ↓ 7	15 ↓ 10	19 ↓ 10	23 ↓ 20	15 ↓ 7	14 ↓ 9	10 ↓ 7	15 ↓ 13	13 ↓ 5	23 ↓ 11	1 ↓ 4
岡崎		三河	三河	刈谷	三河	刈谷	豊田		三河	刈谷	豊田	岡崎東		岡崎工	碧南工	三好	幸田	豊田北	吉良	豊田工	安城東		西尾東	一色東	知立東	安城南	高浜	刈谷工	衣台	西尾	豊野	碧南	安城	岡崎北	西尾実



わたしはこんな自分が大好きなのです。負けん気をありがとう、モルテン。

東京本社 東京都墨田区横川5丁目5-7 〒130 ☎03-625-7581代
大阪・名古屋・福岡・広島・仙台・札幌・リノUSA・デュッセルドルフW.G.

—30—

関西

第46回大阪府春季総体

(5月10日～6月21日／大阪市中
央体育館ほか)
●北ブロック大会
▲男子
▼女子

東海女	19	13	緑丘商
▼決勝リーグ			
名短付	31	7	佐屋
東海女	16	11	三好
東海女	14	11	佐屋
名短付	28	12	三好
三好	20	12	佐屋
名短付	38	6	東海女
④佐屋			

北野	24	6	池田
北野	22	5	東淀工
北野	31	10	東淀工
北野	16	11	東淀工
北野	24	3	山岡
北野	16	9	山岡
北野	28	7	池田
北野	26	9	池田
北野	13	11	池田
北野	23	12	北野
北野	39	10	北野
北野	20	13	北野
北野	18	10	北野
北野	34	8	北野
北野	14	7	北野

東淀川	17	28	10	箕面東
北野	32	11		箕面東
北野	23	11		箕面東
北野	19	10		箕面東
北野	23	11		箕面東
北野	19	10		箕面東
北野	23	11		箕面東
北野	19	10		箕面東
北野	23	11		箕面東
北野	19	10		箕面東
北野	23	11		箕面東
北野	19	10		箕面東
北野	23	11		箕面東
北野	19	10		箕面東
北野	23	11		箕面東

宣真	17	20	9	梅花
宣真	19	7		梅花
宣真	19	7		梅花
宣真	19	7		梅花
宣真	19	7		梅花
宣真	19	7		梅花
宣真	19	7		梅花
宣真	19	7		梅花
宣真	19	7		梅花
宣真	19	7		梅花
宣真	19	7		梅花
宣真	19	7		梅花
宣真	19	7		梅花
宣真	19	7		梅花
宣真	19	7		梅花

島上	23	21	14	島上
島上	23	21	14	島上
島上	23	21	14	島上
島上	23	21	14	島上
島上	23	21	14	島上
島上	23	21	14	島上
島上	23	21	14	島上
島上	23	21	14	島上
島上	23	21	14	島上
島上	23	21	14	島上
島上	23	21	14	島上
島上	23	21	14	島上
島上	23	21	14	島上
島上	23	21	14	島上
島上	23	21	14	島上

東住吉	18	8	藤井寺
東住吉	16	15	藤井寺
東住吉	23	11	藤井寺
東住吉	21	10	藤井寺
東住吉	23	11	藤井寺
東住吉	21	10	藤井寺
東住吉	23	11	藤井寺
東住吉	21	10	藤井寺
東住吉	23	11	藤井寺
東住吉	21	10	藤井寺
東住吉	23	11	藤井寺
東住吉	21	10	藤井寺
東住吉	23	11	藤井寺
東住吉	21	10	藤井寺
東住吉	23	11	藤井寺
東住吉	21	10	藤井寺

宣真	17	20	9	梅花
宣真	19	7		梅花
宣真	19	7		梅花
宣真	19	7		梅花
宣真	19	7		梅花
宣真	19	7		梅花
宣真	19	7		梅花
宣真	19	7		梅花
宣真	19	7		梅花
宣真	19	7		梅花
宣真	19	7		梅花
宣真	19	7		梅花
宣真	19	7		梅花
宣真	19	7		梅花
宣真	19	7		梅花

島上	23	21	14	島上
島上	23	21	14	島上
島上	23	21	14	島上
島上	23	21	14	島上
島上	23	21	14	島上
島上	23	21	14	島上
島上	23	21	14	島上
島上	23	21	14	島上
島上	23	21	14	島上
島上	23	21	14	島上
島上	23	21	14	島上
島上	23	21	14	島上
島上	23	21	14	島上
島上	23	21	14	島上
島上	23	21	14	島上

東住吉	18	8	藤井寺
東住吉	16	15	藤井寺
東住吉	23	11	藤井寺
東住吉	21	10	藤井寺
東住吉	23	11	藤井寺
東住吉	21	10	藤井寺
東住吉	23	11	藤井寺
東住吉	21	10	藤井寺
東住吉	23	11	藤井寺
東住吉	21	10	藤井寺
東住吉	23	11	藤井寺
東住吉	21	10	藤井寺
東住吉	23	11	藤井寺
東住吉	21	10	藤井寺
東住吉	23	11	藤井寺
東住吉	21	10	藤井寺

協会だより

8月 は年間計画により常務理事会はお休みとさせていただきます。

今月は各種大会が次々開催され役員はその対応に忙殺されていますが年間計画どおり着実に実施されています。結果については逐次ご報告致します。

1. 8月20日より31日まで北京で開催される予定であったアジア、ジュニア選手権大会は参加国が当初予定より減少したため会期が大幅に短縮され8月27日終了となります。
2. 9月5日から上海で開催を予定している極東大会は正式名称『極東ハンドボルトーナメント』として男女とも6ヶ国7チームが参加して行われることが決定しました、日本選手団は渡邊副会長が団長として参加する予定でしたがA Fの会議との関係もあり植村常務理事が交替する予定です。

鳳	▼1回戦	29 10	堺	西	三国丘	22 3	登美丘	大津	岸和田産	泉陽	21 14
阪南	天王寺	25 2	港南	東大阪	泉北	26 10	岸和田	泉陽	岸和田産	泉陽	21 14
城南学園	25 2	藤井寺	泉北	大津	岸和田	26 10	岸和田	泉陽	岸和田産	泉陽	21 14
大谷	32 5	関女短附	大津	大津	岸和田	26 10	岸和田	泉陽	岸和田産	泉陽	21 14
▼3回戦	49 1	住吉	登美丘	大津	岸和田	26 10	岸和田	泉陽	岸和田産	泉陽	21 14
四天王寺	18 3	八尾	登美丘	大津	岸和田	26 10	岸和田	泉陽	岸和田産	泉陽	21 14
信愛女子	22 3	天王寺	泉北	大津	岸和田	26 10	岸和田	泉陽	岸和田産	泉陽	21 14
阪南	28 7	城南学園	泉北	大津	岸和田	26 10	岸和田	泉陽	岸和田産	泉陽	21 14
大谷	30 0	信愛女子	泉北	大津	岸和田	26 10	岸和田	泉陽	岸和田産	泉陽	21 14
▼準決勝	16 7	阪南	泉北	大津	岸和田	26 10	岸和田	泉陽	岸和田産	泉陽	21 14
四天王寺	11 7	信愛女子	泉北	大津	岸和田	26 10	岸和田	泉陽	岸和田産	泉陽	21 14
阪南	32 8	大谷	泉北	大津	岸和田	26 10	岸和田	泉陽	岸和田産	泉陽	21 14
▼決勝	25 15	岸和田	泉北	大津	岸和田	26 10	岸和田	泉陽	岸和田産	泉陽	21 14
四天王寺	12 11	堺	泉北	大津	岸和田	26 10	岸和田	泉陽	岸和田産	泉陽	21 14
●南ブロック大会	28 6	堺	泉北	大津	岸和田	26 10	岸和田	泉陽	岸和田産	泉陽	21 14
大商大堺	25 15	東百舌鳥	泉北	大津	岸和田	26 10	岸和田	泉陽	岸和田産	泉陽	21 14
▼3回戦	17 13	堺	泉北	大津	岸和田	26 10	岸和田	泉陽	岸和田産	泉陽	21 14
初芝	17 16	高石	泉北	大津	岸和田	26 10	岸和田	泉陽	岸和田産	泉陽	21 14
三国丘	25 10	堺	泉北	大津	岸和田	26 10	岸和田	泉陽	岸和田産	泉陽	21 14
登美丘	17 13	堺	泉北	大津	岸和田	26 10	岸和田	泉陽	岸和田産	泉陽	21 14
和泉工	25 10	堺	泉北	大津	岸和田	26 10	岸和田	泉陽	岸和田産	泉陽	21 14
大商大堺	17 16	高石	泉北	大津	岸和田	26 10	岸和田	泉陽	岸和田産	泉陽	21 14
▼3回戦	25 14	久米田	泉北	大津	岸和田	26 10	岸和田	泉陽	岸和田産	泉陽	21 14
初芝	23 7	和泉	泉北	大津	岸和田	26 10	岸和田	泉陽	岸和田産	泉陽	21 14
東百舌鳥	17 14	富田	泉北	大津	岸和田	26 10	岸和田	泉陽	岸和田産	泉陽	21 14
和泉工	18 5	長野	泉北	大津	岸和田	26 10	岸和田	泉陽	岸和田産	泉陽	21 14
登美丘	33 2	佐野	泉北	大津	岸和田	26 10	岸和田	泉陽	岸和田産	泉陽	21 14
堺上	17 10	貝塚	泉北	大津	岸和田	26 10	岸和田	泉陽	岸和田産	泉陽	21 14
大津	26 10	岸和田	泉北	大津	岸和田	26 10	岸和田	泉陽	岸和田産	泉陽	21 14
▼3回戦	21 14	岸和田	泉北	大津	岸和田	26 10	岸和田	泉陽	岸和田産	泉陽	21 14
四天王寺	17 14	富田	泉北	大津	岸和田	26 10	岸和田	泉陽	岸和田産	泉陽	21 14
信愛女子	23 7	和泉	泉北	大津	岸和田	26 10	岸和田	泉陽	岸和田産	泉陽	21 14
阪南	18 3	八尾	泉北	大津	岸和田	26 10	岸和田	泉陽	岸和田産	泉陽	21 14
大谷	22 3	天王寺	泉北	大津	岸和田	26 10	岸和田	泉陽	岸和田産	泉陽	21 14
▼準決勝	30 0	信愛女子	泉北	大津	岸和田	26 10	岸和田	泉陽	岸和田産	泉陽	21 14
四天王寺	16 7	阪南	泉北	大津	岸和田	26 10	岸和田	泉陽	岸和田産	泉陽	21 14
大谷	11 7	信愛女子	泉北	大津	岸和田	26 10	岸和田	泉陽	岸和田産	泉陽	21 14
▼3位決定戦	32 8	大谷	泉北	大津	岸和田	26 10	岸和田	泉陽	岸和田産	泉陽	21 14
阪南	25 2	関女短附	泉北	大津	岸和田	26 10	岸和田	泉陽	岸和田産	泉陽	21 14
▼決勝	49 1	住吉	登美丘	大津	岸和田	26 10	岸和田	泉陽	岸和田産	泉陽	21 14
四天王寺	18 3	八尾	登美丘	大津	岸和田	26 10	岸和田	泉陽	岸和田産	泉陽	21 14
信愛女子	22 3	天王寺	泉北	大津	岸和田	26 10	岸和田	泉陽	岸和田産	泉陽	21 14
阪南	28 7	城南学園	泉北	大津	岸和田	26 10	岸和田	泉陽	岸和田産	泉陽	21 14
大谷	30 0	信愛女子	泉北	大津	岸和田	26 10	岸和田	泉陽	岸和田産	泉陽	21 14
▼準決勝	16 7	阪南	泉北	大津	岸和田	26 10	岸和田	泉陽	岸和田産	泉陽	21 14
四天王寺	11 7	信愛女子	泉北	大津	岸和田	26 10	岸和田	泉陽	岸和田産	泉陽	21 14
阪南	32 8	大谷	泉北	大津	岸和田	26 10	岸和田	泉陽	岸和田産	泉陽	21 14
▼決勝	25 15	岸和田	泉北	大津	岸和田	26 10	岸和田	泉陽	岸和田産	泉陽	21 14
四天王寺	12 11	堺	泉北	大津	岸和田	26 10	岸和田	泉陽	岸和田産	泉陽	21 14
●南ブロック大会	28 6	堺	泉北	大津	岸和田	26 10	岸和田	泉陽	岸和田産	泉陽	21 14
大商大堺	25 15	東百舌鳥	泉北	大津	岸和田	26 10	岸和田	泉陽	岸和田産	泉陽	21 14
▼3回戦	17 13	堺	泉北	大津	岸和田	26 10	岸和田	泉陽	岸和田産	泉陽	21 14
初芝	17 16	高石	泉北	大津	岸和田	26 10	岸和田	泉陽	岸和田産	泉陽	21 14
三国丘	25 10	堺	泉北	大津	岸和田	26 10	岸和田	泉陽	岸和田産	泉陽	21 14
登美丘	17 13	堺	泉北	大津	岸和田	26 10	岸和田	泉陽	岸和田産	泉陽	21 14
和泉工	25 10	堺	泉北	大津	岸和田	26 10	岸和田	泉陽	岸和田産	泉陽	21 14
大商大堺	17 16	高石	泉北	大津	岸和田	26 10	岸和田	泉陽	岸和田産	泉陽	21 14
▼3回戦	25 14	久米田	泉北	大津	岸和田	26 10	岸和田	泉陽	岸和田産	泉陽	21 14
初芝	23 7	和泉	泉北	大津	岸和田	26 10	岸和田	泉陽	岸和田産	泉陽	21 14
東百舌鳥	17 14	富田	泉北	大津	岸和田	26 10	岸和田	泉陽	岸和田産	泉陽	21 14
和泉工	18 5	長野	泉北	大津	岸和田	26 10	岸和田	泉陽	岸和田産	泉陽	21 14
登美丘	33 2	佐野	泉北	大津	岸和田	26 10	岸和田	泉陽	岸和田産	泉陽	21 14
堺上	17 10	貝塚	泉北	大津	岸和田	26 10	岸和田	泉陽	岸和田産	泉陽	21 14
大津	26 10	岸和田	泉北	大津	岸和田	26 10	岸和田	泉陽	岸和田産	泉陽	21 14
▼3回戦	21 14	岸和田	泉北	大津	岸和田	26 10	岸和田	泉陽	岸和田産	泉陽	21 14
四天王寺	17 14	富田	泉北	大津	岸和田	26 10	岸和田	泉陽	岸和田産	泉陽	21 14
信愛女子	23 7	和泉	泉北	大津	岸和田	26 10	岸和田	泉陽	岸和田産	泉陽	21 14
阪南	18 3	八尾	泉北	大津	岸和田	26 10	岸和田	泉陽	岸和田産	泉陽	21 14
大谷	22 3	天王寺	泉北	大津	岸和田	26 10	岸和田	泉陽	岸和田産	泉陽	21 14
▼準決勝	30 0	信愛女子	泉北	大津	岸和田	26 10	岸和田	泉陽	岸和田産	泉陽	21 14
四天王寺	16 7	阪南	泉北	大津	岸和田	26 10	岸和田	泉陽	岸和田産	泉陽	21 14
大谷	11 7	信愛女子	泉北	大津	岸和田	26 10	岸和田	泉陽	岸和田産	泉陽	21 14
▼3位決定戦	32 8	大谷	泉北	大津	岸和田	26 10	岸和田	泉陽	岸和田産	泉陽	21 14
阪南	25 2	関女短附	泉北	大津	岸和田	26 10	岸和田	泉陽	岸和田産	泉陽	21 14
▼決勝	49 1	住吉	登美丘	大津	岸和田	26 10	岸和田	泉陽	岸和田産	泉陽	21 14
四天王寺	18 3	八尾	登美丘	大津	岸和田	26 10	岸和田	泉陽	岸和田産	泉陽	21 14
信愛女子	22 3	天王寺	泉北	大津	岸和田	26 10	岸和田	泉陽	岸和田産	泉陽	21 14
阪南	28 7	城南学園	泉北	大津	岸和田	26 10	岸和田	泉陽	岸和田産	泉陽	21 14
大谷	30 0	信愛女子	泉北	大津	岸和田	26 10	岸和田	泉陽	岸和田産	泉陽	21 14
▼準決勝	16 7	阪南	泉北	大津	岸和田	26 10	岸和田	泉陽	岸和田産	泉陽	21 14
四天王寺	11 7	信愛女子	泉北	大津	岸和田	26 10	岸和田	泉陽	岸和田産	泉陽	21 14
阪南	32 8	大谷	泉北	大津	岸和田	26 10	岸和田	泉陽	岸和田産	泉陽	21 14
▼決勝	25 15	岸和田	泉北	大津	岸和田	26 10	岸和田	泉陽	岸和田産	泉陽	21 14
四天王寺	12 11	堺	泉北	大津	岸和田	26 10	岸和田	泉陽	岸和田産	泉陽	21 14
●南ブロック大会	28 6	堺	泉北	大津	岸和田	26 10	岸和田	泉陽	岸和田産	泉陽	21 14
大商大堺	25 15	東百舌鳥	泉北	大津	岸和田	26 10	岸和田	泉陽	岸和田産	泉陽	21 14
▼3回戦	17 13	堺	泉北	大津	岸和田	26 10	岸和田	泉陽	岸和田産	泉陽	21 14
初芝	17 16	高石	泉北	大津	岸和田	26 10	岸和田	泉陽	岸和田産	泉陽	21 14
三国丘	25 10	堺	泉北	大津	岸和田	26 10	岸和田	泉陽	岸和田産	泉陽	21 14
登美丘	17 13	堺	泉北	大津	岸和田	26 10	岸和田	泉陽	岸和田産	泉陽	21 14
和泉工	25 10	堺	泉北	大津	岸和田	26 10	岸和田	泉陽	岸和田産	泉陽	21 14
大商大堺	17 16	高石	泉北	大津	岸和田	26 10	岸和田	泉陽	岸和田産	泉陽	21 14
▼3回戦	25 14	久米田	泉北	大津	岸和田	26 10	岸和田	泉陽	岸和田産	泉陽	21 14
初芝	23 7	和泉	泉北	大津	岸和田	26 10	岸和田	泉陽	岸和田産	泉陽	21 14
東百舌鳥	17 14	富田	泉北	大津	岸和田	26 10	岸和田	泉陽	岸和田産	泉陽	21 14
和泉工	18 5	長野	泉北	大津	岸和田	26 10	岸和田	泉陽	岸和田産	泉陽	21 14
登美丘	33 2	佐野	泉北	大津	岸和田	26 10	岸和田	泉陽	岸和田産	泉陽	21 14
堺上	17 10	貝塚	泉北	大津	岸和田	26 10	岸和田	泉陽	岸和田産	泉陽	21 14
大津	26 10	岸和田	泉北	大津	岸和田	26 10	岸和田	泉陽	岸和田産	泉陽	21 14
▼3回戦	21 14	岸和田	泉北	大津	岸和田	26 10	岸和田	泉陽	岸和田産	泉陽	21 14
四天王寺	17 14	富田	泉北	大津	岸和田	26 10	岸和田	泉陽	岸和田産	泉陽	21 14
信愛女子	23 7	和泉	泉北	大津	岸和田	26 10	岸和田	泉陽	岸和田産	泉陽	21 14
阪南	18 3	八尾	泉北	大津	岸和田	26 10	岸和田	泉陽	岸和田産	泉陽	21 14
大谷	22 3	天王寺	泉北	大津	岸和田	26 10	岸和田	泉陽	岸和田産	泉陽	21 14
▼準決勝	30 0	信愛女子	泉北	大津	岸和田	26 10	岸和田	泉陽	岸和田産	泉陽	21 14
四天王寺	16 7	阪南	泉北	大津	岸和田	26 10	岸和田	泉陽	岸和田産	泉陽	21 14
大谷	11 7	信愛女子	泉北	大津	岸和田	26 10	岸和田	泉陽	岸和田産	泉陽	21 14
▼3位決定戦	32 8	大谷	泉北	大津	岸和田	26 10	岸和田	泉陽	岸和田産	泉陽	21 14
阪南	25 2	関女短附	泉北	大津	岸和田	26 10	岸和田	泉陽	岸和田産	泉陽	21 14
▼決勝	49 										

[illegible]

大谷	西寢屋川	摂津	宣真	桜宮	初芝	福島女子	四天王寺	▼予選トーナメント1回戦	丘⑧大商大堺	④都島工⑤初芝⑥大商学園⑦春日	桃山学院	上宮	桃山学院	上宮	桃山学院	北陽	▼決勝リーグ	大商学園	大商学園	初芝	春日丘	大商大堺	初芝	上宮	桃山学院	北陽	都島工	▼同・2回戦	上宮	大商学園	大商大堺	桃山学院
20	21	35	14	22	24	38	2				28	20	27	21	26	17		17	22	19	20	15	21	19	22	15		22	24	24	23	
12	8	15	7	8	11	2					12	19	15	9	12	14		14	12	14	15	11	16	10	13		12	13	12	11		
東百舌鳥	梅花	阪南	鳳	門真南	信愛女学院	堺東	枚方				上北陽	北陽	都島工	都島工	都島工			大商大堺	初芝	大商大堺	春日丘	春日丘		大商大堺	初芝	春日丘		三国丘	枚方	島上	桜宮	



▼同：2回戦	四天王寺	27	11	福島女子
	初芝	20	15	桜宮
	宣真	23	13	摂津
	大谷	18	17	西寝屋川
▼5～8位決定リーグ				
	桜宮	13	12	福島女子
	福島女子	21	11	摂津
	福島女子	26	20	西寝屋川
	桜宮	16	13	摂津
	西寝屋川	15	13	桜宮
	西寝屋川	13	12	摂津
▼決勝リーグ				
	四天王寺	31	8	初芝
	四天王寺	12	11	宣真
	四天王寺	27	6	谷
	宣真	20	12	初芝
	初芝	19	13	谷
	宣真	18	11	大谷
(順位)①四天王寺②宣真③初芝④大谷⑤福島女子⑥桜宮⑦西寝屋川⑧摂津				

asics
ATHLETIC SHOES



ゴールに狙いをつけた傾斜角。

踏み付け部のエッジ
につけた傾斜が、
倒れ込みシュートを
打ちやすくしました。

コートは狭く、ゴールポストも
小さいハンドボール。厚い防衛
の壁を突き破ってシュートを決める
のは、簡単なことではありません。
わずかな間隙をぬって決める倒れ込
みシュートこそ、まさにハンドボールの醍
醐味です。スカイハンド®ジャパンα-Sは、
アウターソール踏み付け部のエッジに傾斜
をつけることにより、倒れ込みシュートを打ちや
すくしました。

インドアのために生まれたスパイラルソールが、
すばやい攻撃を支えます。

ハンドボールに要求されるものは、なによりもまず
スピード。インドア専用開発されたラバー製のスパイ
ラルソールがすばやい動きにあわせて威力を発揮し
ます。動きやすく、滑りにくい。しかも、踏み付け部
には溝を配し、屈曲性をアップ。攻撃に、防御に、鍛え
ぬかれたフットワークに磨きがかかります。



品名 スカイハンド® ジャパンα-S

品番 THH711 メーカー希望小売価格 ¥16,000(消費税抜き)

カラー/ ●ホワイト×黄レッド・マリンブルー ●ホワイト×黄マリンブルー・レッド
サイズ/22.5~29.0cm

α-GEL

株式会社 アシックス ●商品についてのお問い合わせは株式会社アシックス消費者相談室までどうぞ。
●印は®アシックスの登録商標です。
〒650 神戸市中央区港島中町7丁目1番1号 TEL (078) 303-2233(専用)・(078) 303-3333(大代表)
〒130 東京都墨田区錦糸4丁目10番11号 TEL (03) 3624-1814(専用)・(03) 3624-2221(大代表)



アシックスは
オリンピックキャンペーンの
オフィシャルスポンサーです。

スポーツ
スポーツ
¥1000

スポーツあげたい、
スポーツほしい。

全国共通スポーツ券

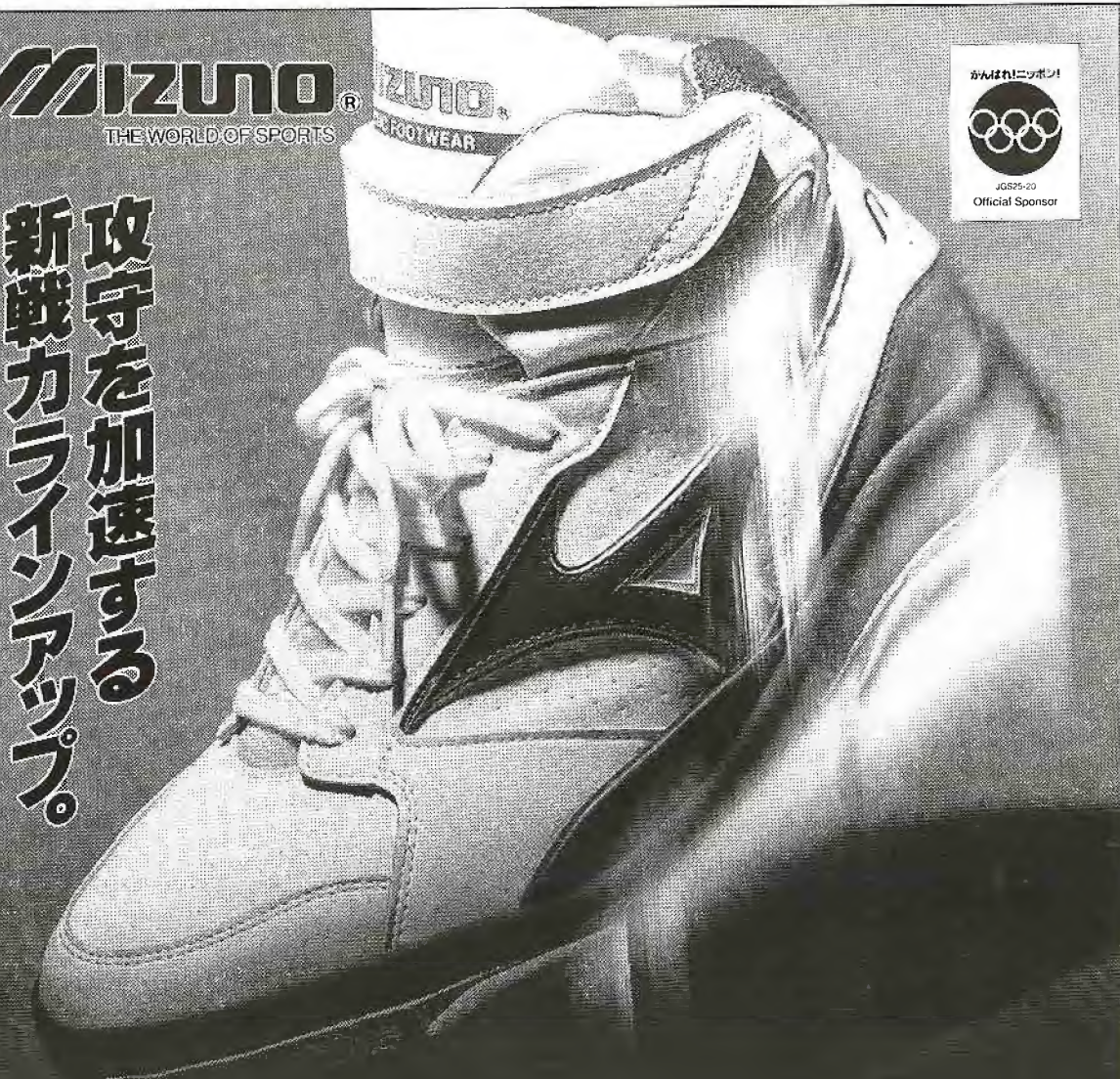
Mizuno®
THE WORLD OF SPORTS

攻守を加速する
新戦力ラインアップ。

かんぱいニッポン!



Official Sponsor



ウィングズーム EX-L ¥14,000
16KH-20114 サイズ:23.5~28.0
ホワイトにネイビー・ゴールド 他1色
●甲:人工皮革 ●底:ゴム、合成樹脂



ウィングズーム EX-S ¥13,000
16KH-21162 サイズ:23.5~28.0
ホワイトにレッド/シルバー 他1色
●甲:人工皮革 ●底:ゴム、合成樹脂

RunBIRD
ATHLETIC FOOTWEAR



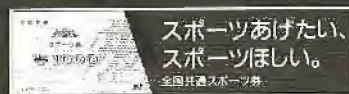
160H-202 ¥4,700
検定球
亀甲型、天然皮革2号 HL-2



160H-203 ¥4,800
検定球
亀甲型、天然皮革3号 HL-3



160H-212 ¥4,400
検定球
亀甲型、天然皮革2号 HL-2A



スポーツあげたい、
スポーツほしい。

●記載価格は税抜き価格です。消費税相当額はお客様に負担いただくことになります。●ミズノ製品についてのお問い合わせは「ミズノお客様商品相談センターMUSIC」
東京 TEL.(03)3233-7110 大阪 TEL.(06)614-8110